



# あいちサイエンスフェスティバル 2018 実施報告書

夏休み  
あいち  
サイエンス  
フェスティバル  
△ 2018

あいち  
サイエンス  
フェスティバル  
2018

## 目次

1. 概要	2
1-1. あいちサイエンスフェスティバルとは	2
1-2. あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークの連携	2
1-3. あいちサイエンスフェスティバル実行委員会	3
2. フェスティバル総括	5
2-1. 夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2018 総括	5
2-2. あいちサイエンスフェスティバル 2018 総括	5
2-3. 年間比較	6
2-4. あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク Web 閲覧数	7
2-5. 報道・広報	8
3. あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク企画	12
4. 夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2018 イベント報告	16
5. あいちサイエンスフェスティバル 2018 イベント報告	49
5-1. 特集 1「素粒子と宇宙」	49
5-2. 特集 2「AI(人工知能)と社会」	51
5-3. ASF サイエンストーク	52
5-4. 子どものためのサイエンスとものづくりイベント	59
5-5. まだまだいっぱい	62
6. 謝辞	86

## 1. 概要

### 1-1. あいちサイエンスフェスティバルとは

あいちサイエンスフェスティバルは、愛知県全域および周辺地域で開催する地域科学祭です。この地域にサイエンスやものづくりを気軽に楽しむ文化を育むため、人々の交流と対話の場をつくりだすことを目的に実施しています。名古屋大学が主催し、愛知県および岐阜・三重県の、大学や社会教育施設等による「あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク」の連携協力活動として運営しています。

2011年から毎年、10月を中心とした秋に約5週間のあいちサイエンスフェスティバルを開催してきました。2015年度からは新たに、夏休みに子ども向けの「夏休みあいちサイエンスフェスティバル」を開催しています。

### 1-2. あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークの連携

2011～2013年度、独立行政法人科学技術振興機構（JST;現、国立研究開発法人科学技術振興機構）より、科学技術コミュニケーション推進事業「ネットワーク形成地域型」支援を受け、愛知県内の大学・研究所・博物館・科学館等が連携し、「あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク」を形成しました。当初11機関からスタートしましたが、徐々に参加機関を増やしています。2018年6月に自然科学研究機構生命創成探究センターが新規加入し、2019年1月現在、27機関が参加しています。

#### ● あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク参加機関

名古屋大学、愛知県、豊橋技術科学大学、名古屋市立大学、名古屋市科学館、名古屋市東山総合公園（東山動植物園）、蒲郡市生命の海科学館、豊橋市自然史博物館、日本モンキーセンター、トヨタ産業技術記念館、名古屋文理大学、名古屋文理大学短期大学部、自然科学研究機構基礎生物学研究所、宇宙航空研究開発機構名古屋空港飛行研究拠点、三井住友銀行 SMBC パーク栄、愛知こどもの国、名古屋市鶴舞中央図書館、三重県総合博物館、大垣市文化事業団、名古屋工業大学、中部大学、科学技術交流財団、愛知教育大学、名古屋市港防災センター、サイエンスワールド（岐阜県先端科学技術体験センター）、愛知学長懇話会、自然科学研究機構生命創成探究センター 以上、27機関（2019年1月現在）

ネットワークでは、あいちサイエンスフェスティバルを象徴イベントとしながら、年間を通じて、講師派遣やコンテンツ交流等の連携活動をおこなっています。また、ネットワーク機関のサイエンスイベントを集約して情報提供するホームページを毎年運用し、サイエンスイベント情報を掲載したメールマガジンを毎週読者に送信しています。さらに、ツイッターによるイベント情報発信もおこなっています。

- HP <https://aichi-science.jp>
- ツイッター <https://twitter.com/AichiScienceFes>
- フェイスブック <https://www.facebook.com/AichiScienceFestival2014>

### 1-3. あいちサイエンスフェスティバル実行委員会

● あいちサイエンスフェスティバル実行委員会名簿 (2019年1月現在)

参加機関名	実行委員の所属・役職等	実行委員
名古屋大学 (学術研究・産学官連携推進本部 地域連携・情報発信グループ)	あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局 主任 URA URA 事務補佐員 *2018年1月より *2017年12月まで	成玖美 戸次真一郎 山下容子 白田祐佳
愛知県	産業労働部産業科学技術課 主事 愛知県図書館 資料支援課広域グループ	西佑枝子 東まゆ美
豊橋技術科学大学	機械工学系 准教授	三好孝典
名古屋市立大学	看護学研究科 教授	明石恵子
名古屋市科学館	学芸課学芸係 学芸員	山田厚輔
名古屋市東山総合公園	東山動物園 管理課 東山植物園 指導園芸係	佐藤允洋 早瀬晴菜
蒲郡市生命の海科学館	館長 教育担当	山中敦子 永田理雄
豊橋市自然史博物館	学芸専門員	長谷川道明
日本モンキーセンター	学術部研究教育室 室長	高野智
トヨタ産業技術記念館	学芸企画グループ グループリーダー	木村雅人
宇宙航空研究開発機構 名古屋 空港飛行研究拠点	名古屋大学総長補佐/ナショナルコンポジットセ ンター 特任教授	石川隆司
自然科学研究機構基礎生物学研究所	広報室 特任助教	倉田智子
名古屋文理大学	地域連携センター 課長	鈴木敦之
名古屋文理大学短期大学部	地域連携センター	飯田萌子
三井住友銀行 SMBC パーク栄	イベント担当 ((株)大広)	松井成之
愛知こどもの国	イベント事業部	嶋崎徹
名古屋市鶴舞中央図書館	奉仕課 司書	齋藤森都 田中里枝子
三重県総合博物館	経営企画課 学芸員	中村千恵
大垣市文化事業団	事業課科学展示係 専門指導員	小薮範雄
名古屋工業大学	産学官金連携機構 准教授	矢野卓真
中部大学	超伝導・持続可能エネルギー研究センター 教授 研究推進事務局 産官学連携推進課 課長	井上徳之 河地利彦
科学技術交流財団	総務部総務課 係長	桂朋矢
愛知教育大学	科学・ものづくり教育推進センター 教授	児玉康一
名古屋市港防災センター	センター長	大場玲子
サイエンスワールド	利用促進課	和田沙欧里
愛知学長懇話会	事務局 (名古屋大学総務部総務課 課長補佐)	鈴木雅之
自然科学研究機構生命創成探 究センター	研究連携コーディネータ 特任研究員	白瀧千夏子

- 2018年度 実行委員会開催日

第1回 2018年6月7日(木) 15:30~17:00

於：愛知県産業労働センター ウィンクあいち

あいち国際ビジネス支援センター セミナールーム1

第2回 2019年3月1日(金) 15:30~17:00(予定)

於：愛知県産業労働センター ウィンクあいち

あいち国際ビジネス支援センター セミナールーム1

## 2. フェスティバル総括

### 2-1. 夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2018 総括

「夏休みあいちサイエンスフェスティバル」は、サイエンスとものづくりを楽しむ子どもの裾野を広げるとともに、理系の学習や研究を志す子どもや若者の関心に応え、次代を担う人材育成の一助とすることを目的としています。今年、夏休み期間まるごとを会期として開催しました。

夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2018 は、以下のとおり開催されました。

- 会期：2018年7月21日（土）～9月2日（日）、およびプレ企画開催日
- 主催：名古屋大学
- 共催：愛知県
- 協力：あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク
- 後援：愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会、蒲郡市教育委員会、豊橋市教育委員会、国立研究開発法人科学技術振興機構、全国科学博物館協議会、中京テレビ放送

夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2018 に参加いただいた参加者とイベント数は以下のとおりです。

- 参加者数：**450,663人**（昨年度実績 349,773人）  
うち、単発（開催期間3日間以内）イベント：14,588人（昨年度実績 50,419人）  
長期（開催期間4日間以上）イベント：436,075人（昨年度実績 299,354人）
- イベント数：**123**（昨年度実績 121）

### 2-2. あいちサイエンスフェスティバル 2018 総括

秋には、子どもからおとなまで、広く対象にした、恒例のあいちサイエンスフェスティバル 2018 を開催しました。この地域にサイエンスやものづくりを気軽に楽しむ文化を育むため、人々の交流と対話の場をつくりだすことを目的としています。

あいちサイエンスフェスティバル 2018 は、以下のとおり開催されました。

- 会期：2018年9月22日（土）～11月25日（日）、およびプレ／ポスト企画開催日
- 主催：名古屋大学
- 共催：愛知県、蒲郡市教育委員会
- 協力：あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク
- 後援：愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会、豊橋市教育委員会、国立研究開発法人科学技術振興機構、全国科学博物館協議会、中京テレビ放送

あいちサイエンスフェスティバル 2018 に参加いただいた参加者とイベント数は、以下のとおりです。

- 参加者数：287,168人 \*集計不能イベントを除く(昨年度実績 251,574人)  
 うち、単発(開催期間3日間以内) イベント：39,627人(昨年度実績 19,798人)  
 長期(開催期間4日間以上) イベント：247,541人(昨年度実績 231,776人)
- イベント数：109(昨年度実績 107)

### 2-3. 年間比較

夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2018、および、あいちサイエンスフェスティバル 2018 の参加者数とイベント数の合計は、以下のとおりです。

- 参加者数：737,831人(集計不能イベントを除く)
- イベント数：232

あいちサイエンスフェスティバル 2011 からの参加者数とイベント数を年間比較すると以下の通りです。

\* 2015 年以降は「夏休みあいちサイエンスフェスティバル」と「あいちサイエンスフェスティバル」の合計数。

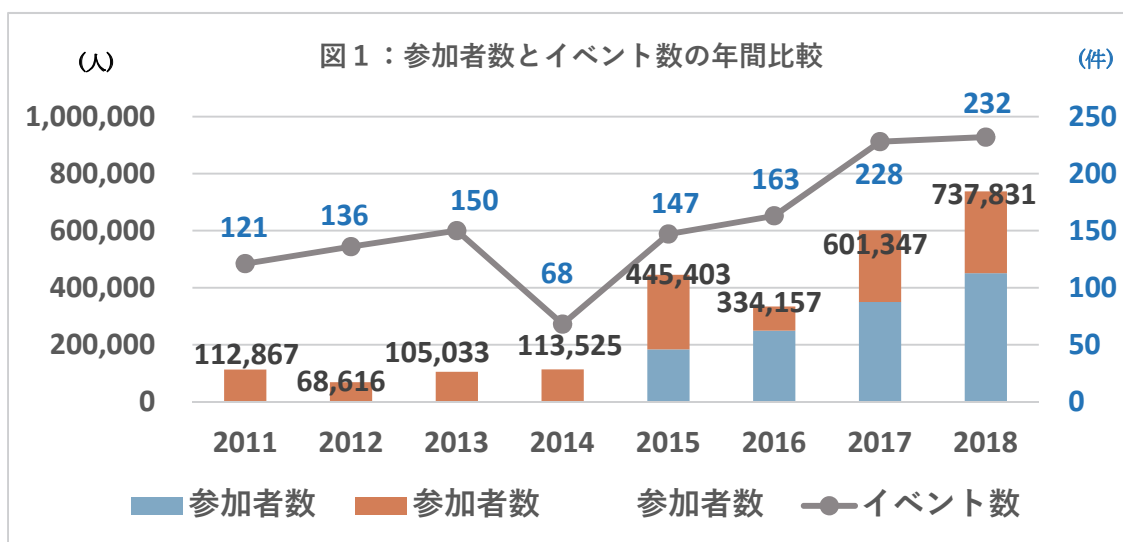


表1：参加者数とイベント数の年間比較

		2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
参加者数	夏					183,525	249,060	349,773	450,663
	秋	112,867	68,616	105,033	113,525	261,878	85,097	251,574	287,168
	合計	112,867	68,616	105,033	113,525	445,403	334,157	601,347	737,831
イベント数	夏					57	69	121	123
	秋	121	136	150	68	90	94	107	109
	計	121	136	150	68	147	163	228	232

## 2-4. あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク Web 閲覧数

今年度のフェスティバル期間中（6月～11月）の Web 閲覧数は前年度と比較して 1 割程度増加しました（図 2）。告知には前年に引き続き、Web の QR コードを掲載した A6 サイズのフライヤーを作成し、名古屋市内の小中学校と蒲郡市、稲沢市内の小学校の児童・生徒人数分を配布し、認知度向上を図りました。今年は早めに配布を終えたこともあり、6 月下旬からアクセス数が急増しました（図 3）。

今年度から QR コードを読んで Web に訪れた人数の計測を行いました。QR コードからの閲覧は 6 月 22 日から全体の閲覧開始数の 20% を超え、Web のページビューは 6 月 25 日に最大の 5,476（閲覧開始数 1,021 件）に到達し、フライヤーに高い効果があることがわかりました。

今後は小中学校への配布と共に秋にかけて認知度の上昇を図るため、フェスティバルの Web を閲覧していただく仕組みが必要です。

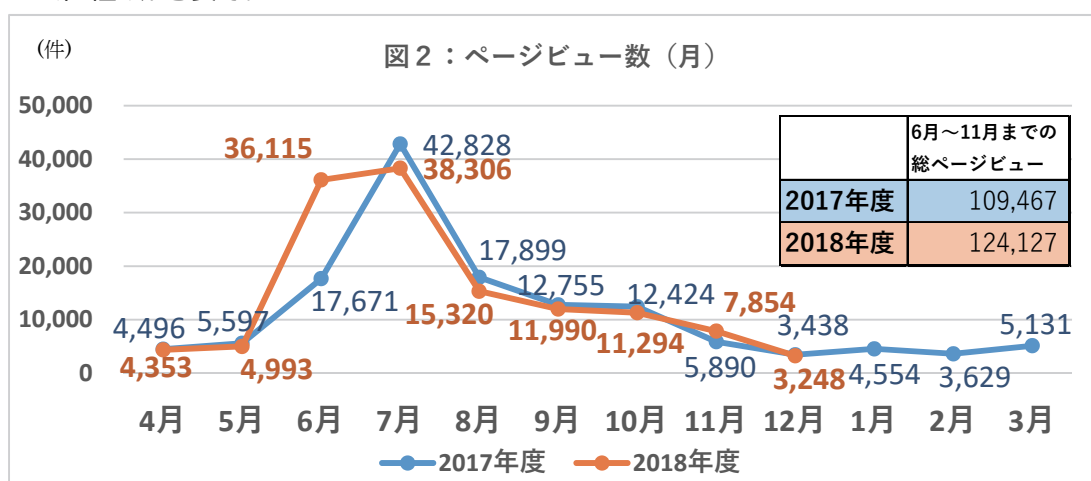
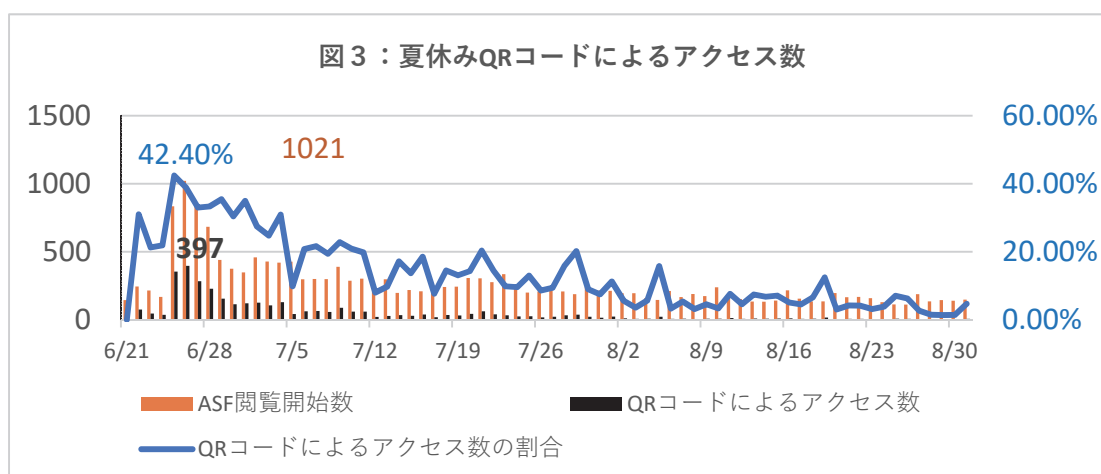


表 2：ページビュー数推移（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2017年度	4,496	5,597	17,671	42,828	17,899	12,755	12,424	5,890	3,438	4,554	3,629	5,131
2018年度	4,353	4,993	36,115	38,306	15,320	11,990	11,294	7,854	3,248			





## 2-5. 報道・広報

「夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2018」および「あいちサイエンスフェスティバル 2018」開催について、以下のとおり広報をおこない、報道されました。（ネットワーク機関の個別イベントの広報・報道は、含んでいません。）

日	媒体	内容
6月15日(金)	記者発表	夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2018 開催告知
6月15日(金)	あいちサイエンスネットワーク HP・SNS	夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2018 開催告知およびイベントリスト公開
6月15日(金)~	三井住友銀行SMBCパーク栄 パンフレット	夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2018 開催告知および一部イベント情報掲載
7月1日(日) ~31日(火)	愛知県内セブン・イレブン各店	夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2018 ポスター掲示（調整：愛知県産業労働部）
7月2日(月)	愛知県 HP	「愛知の発明の日」告知ページにて協賛行事として掲載
7月6日(金)	朝日新聞 朝刊	夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2018 一部イベント情報掲載
7月20日(金) ~9月2日(日)	サカエゴーラウンド 夏フェスタパンフ等	夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2018 開催告知と一部イベント情報の掲載
8月16日(木)	記者発表	夏休みあいちサイエンスフェスティバル イオンモール長久手 イベントプレスリリース
8月24日(金)	ReseMom (リセマム)	イオンモール長久手イベント告知記事掲載 ( <a href="https://resemom.jp/article/2018/08/24/46401.html">https://resemom.jp/article/2018/08/24/46401.html</a> )
9月1日(土)	朝日新聞朝刊	あいちサイエンスフェスティバル 2018 開催告知（大学インフォーマーシャル）
9月10日(月)	記者発表	あいちサイエンスフェスティバル 2018 開催概要プレスリリース、開催概要と事務局企画の告知
9月15日(土)~	三井住友銀行SMBCパーク栄 パンフレット	あいちサイエンスフェスティバル 2018 開催告知および一部イベント情報掲載
9月23日(日・祝)	朝日新聞朝刊	9月22日開催のイオンモール長久手 取材記事とあいちサイエンスフェスティバル 2018 の告知記事の掲載
10月1日(月)~ 10月31日(水)	サカエゴーラウンド ハロウィンパンフ等	あいちサイエンスフェスティバル 2018 開催告知、ベンチャーコラボフェア、一部サイエンストークの情報掲載
10月2日(火)	蒲郡市定例記者会見	あいちサイエンスフェスティバル in 蒲郡 の開催告知とイベント紹介
11月25日(日)	東日新聞	あいちサイエンスフェスティバル 開催 記事 (名大出前授業 in 豊橋、あいちサイエンスフェスティバル in 蒲郡)

● 広報物

「夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2018」のポスターとフライヤーは、あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局にて作製しました。

「あいちサイエンスフェスティバル 2018」のポスターとイベントガイドの表面は、松場宏忠氏（MTB DESIGN）に作製いただきました。（イベントガイド裏面は、事務局で作製しました。）

夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2018 ポスター

**開催期間**  
7.21 Sat  
9.2 Sun

**愛知県周辺でサイエンス・モノづくりイベントがいっぱい!**

<p><b>愛知</b> ミニ企画展「めざめる! カンブリアモンスターズ」</p> <p>●開催: 9/9(日)まで ●会場: 蒲都市生命の海科学館</p>	<p><b>愛知</b> 特別展「カニコレ'18 ~カニのハサミは使しよう~」</p> <p>●開催: 5/29(火)~10/20(土) ●会場: 名古屋大学博物館</p>	<p><b>愛知</b> 開館30周年記念企画展「博物館のウラワザ」</p> <p>●開催: 7/6(金)~9/30(日) ●会場: 豊橋市自然史博物館</p>	<p><b>三重</b> 第20回企画展「おもちゃ大好き! ~郷土玩具とおもちゃの歴史~」</p> <p>●開催: 7/7(土)~9/2(日) ●会場: 三重県総合博物館(MieMu)</p>
<p><b>岐阜</b> サイエンスフェア2018</p> <p>●開催: 7/28(土)、29(日) ●会場: サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)</p>	<p><b>愛知</b> 第2回いきもの教室「骨格からトリケラトプスを知ろう -ホネネットワークショップ-」</p> <p>●開催: 7/29(日) ●会場: 愛知県図書館</p>	<p><b>愛知</b> 夏休み 発見☆体験ミュージアム</p> <p>●開催: 8/18(土)、19(日) ●会場: トヨタ産業技術記念館</p>	<p><b>愛知</b> 名古屋文理大学「ワクワク科学工作」In 夏だ! ワクワク科学館まつり2018</p> <p>●開催: 8/19(日) ●会場: メタウォーター 下水道科学館あいち</p>
<p><b>愛知</b> 創造工学で学ぶ未来のテクノロジーのつくり方!</p> <p>●開催: 7/21(土) ●会場: 名古屋工業大学</p>	<p><b>愛知</b> 向陽高校科学部によるサイエンスショー</p> <p>●開催: 8/4(土) ●会場: 名古屋市鶴舞中央図書館</p>	<p><b>愛知</b> 名古屋大ひらめき☆とぎめきサイエンス [その日の科学好きの心を刺激する -ひとと繋ぐ大学で大人でも楽しめるかも~]</p> <p>●開催: 8/9(木)、10(金)、21(日) ●会場: 名古屋市立大学</p>	<p><b>愛知</b> 豊橋技術科学大学 第35回オープンキャンパス</p> <p>●開催: 8/25(土) ●会場: 豊橋技術科学大学</p>

他にも多数イベントがあります!  
あいちさいえんす 検索  
<http://aichi-science.jp>

デザイン：松場宏忠 (MTB DESIGN)

子どものためのサイエンスとものづくりイベント大集合!

9月22日(土) 14:00~15:00
第3回いきもの教室
「めざせ!メダカ博士」メダカ飼育係さんの出前講座!

9月29日(土)・9月30日(日) 13:00~14:30
モンテッセル
本丸、バラス、アモ、緑豊かな環境で成長する植物の体能力にチャレンジしよう!

10月6日(土)~10月7日(日) 9:30~17:00
青少年のための科学の祭典 2018 名古屋大会
今年も科学の祭りが名古屋にやってくる!

10月13日(土)~11月11日(日)
第14回自然史博物館自由研究展
豊橋市内の小中学生が自主・自発・自選の自由研究の成果を発表します。

お子さんから保護者まで楽しめます!
詳しい情報は、ホームページで確認ください。

10月20日(土) 10:00~16:00
10月21日(日) 10:00~15:00
Jr.サイエンス講座 (子どものための科学展)
講師: 豊橋市立総合教育センター

10月21日(日) 講演 16:00~17:30
博士が教える科学教室「なぜ、人は歯に驚かれるのか?」
天文教室 18:00~19:00

11月10日(日) (1)10:30~12:00 (2)14:00~15:30
体験!タンパク質のかたちと働きのみみつ
研究の最前線のお話を聞いて、研究者と一緒にペーパーファクトに挑戦!

11月17日(土) 10:00~16:00
科学・ものづくりフェスタ@愛教大
アットフェスタ開催! 特別なイベントで、ものづくりの楽しさを体感しよう!

あいちサイエンスフェスティバルとは、

あいちサイエンスフェスティバルは、愛知県全域および周辺地域で開催される地域科学祭です。

あいちサイエンスフェスティバル(和)付カゴエラウンド

10月中旬名古屋市内で開催するASFサイエンスパーク、10月14日開催「大学発!ベンチャー&コラボフェア」

あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク



フェスティバル事務局企画

9月22日(土)
会場: イオンモール長久手 イオンホール
10月13日(土) 10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

10月14日(日)
会場: 松橋名古屋店 さくら広場
大学発!ベンチャー&コラボフェア

素粒子と宇宙

10月4日(日) 18:00~19:00
現代素粒子物理学最新情報
人類が対峙する宇宙暗黒面の3つの謎

10月4日(日) 18:00~19:00
現代素粒子物理学最新情報
高校生・研究現場体験

10月4日(日) 18:00~19:00
現代素粒子物理学最新情報
先生になんでも聞いてみよう!「Aってなあに?」

AI (人工知能) と社会

10月18日(日) 18:00~19:00
マイコンプログラミング教室
AI (人工知能) と社会

10月18日(日) 18:00~19:00
先生になんでも聞いてみよう!「Aってなあに?」

サイエンスとものづくりの祭典

あいちサイエンスフェスティバル 2018



9月22日(土)~11月25日(日)
子どもも大人も楽しめる、90以上の企画が大集合!!

詳しくはWEBで!! (あいちさいえんず) 検索
https://aichi-science.jp

お問い合わせ: 名古屋大学 学務部 学務課 名古屋大学サイエンスフェスティバル事務局
電話: 052-747-6527 Email: aif@nagoya-u.ac.jp

Science Talk 市民と専門家との対話イベント

持続可能な開発目標 (SDGs)

2015年9月25日~27日、国連持続可能な開発目標が採択され、150を超える加盟国の賛同のもと、その英文原案として、「我々の世界を良くする: 持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。

10/14 (日) 14:30~16:00
身近なものの生物を調べてみましょう! 百三郎の生物系~

10/27 (土) 1日 13:30~15:00 2日 15:00~16:50
トヨタ環境技術開発センター 環境サイエンスパーク

11/23 (金・日) 10:30~12:00
環境共生の科学展 環境サイエンスパーク

10/4 (木) 18:30~20:00 三井住友銀行 SMBC パーク3

10/11 (木) 18:30~19:45 名古屋動物中央図書館1

10/15 (日) 18:30~19:45 ソーネ OZONE

10/18 (水) 18:30~19:45 名古屋動物中央図書館1

10/23 (水) 18:30~20:00 文化系飲食店「ボクモ」

10/31 (水) 18:30~20:00 文化系飲食店「ボクモ」

11/7 (木) 18:30~19:45 名古屋動物中央図書館1

11/15 (木) 18:30~20:00 三井住友銀行 SMBC パーク3

11/21 (水) 18:30~20:00 文化系飲食店「ボクモ」

会場マップ

1 名古屋動物中央図書館

2 文化系飲食店「ボクモ」

3 三井住友銀行 SMBC パーク3

4 ソーネ OZONE



### 3. あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク企画

#### 「集まれ！未来の科学者たち」

今年も愛知県産業労働部の紹介により、イオンモールにてイベントを開催しました。今年は夏休みあいちサイエンスフェスティバルの最終日とあいちサイエンスフェスティバル初日に実施。会場はイオンモール長久手 イオンホールで開催。連携機関も複数出展し、あいちサイエンスフェスティバルの活動に興味をもってもらえるように実施しました。

#### 夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2018 「集まれ！未来の科学者たち」

日時	9/2(日) 10:30~17:00
対象	子ども(親子)
会場	イオンモール長久手 イオンホール
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部
共催	愛知県
協力	名古屋大学大学院情報学研究科 安田・遠藤研究室、中部大学、名古屋大学宇宙開発チームNAFT、あいちサイエンスコミュニケーションネットワーク



イオンホールで様々なイベントを実施しました

あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークのポスター展示に加え、時間を区切って、以下に掲載する、科学工作、実験ショー、ワークショップを開催しました。

#### 水がいろいろなものになる！実験ショー

日時	9/2(日) 10:30~11:00、12:00~12:30
対象	子ども(親子)
講師	中部大学科学物理実験会
協力	中部大学

片栗粉に水を加え、さわると不思議な感触の物体、ダイラタンシーを体験してもらいました。子供たちは水中の片栗粉は細かい粒子になることを知り、その不思議な感触を楽しんでくれました。



実験ショーをする中部大学の学生たち



説明に聞き入る参加者



ダイラタンシーの体験をする参加者

**科学工作「ピコピコカプセルを作ってみよう」**

日時	9/2(日) 10:30～13:00
対象	子ども
講師	中部大学科学物理実験会
協力	中部大学

ビー玉を楕円形にしたアルミホイルで包み、不思議な動きをするカプセルを作りました。完成したピコピコカプセルを準備された段ボール迷路へ入れ、仕組みを楽しく体験していました。もうひとつの工作「クラフトバスケット」では、紙が元に戻ろうとする力を使ってボールを飛ばすバスケットボールゲームを作りました。子供たちは支点の位置を動かし、どのようにすればボールを遠くへ飛ばせるか工夫しながら体験していました。



作り方を丁寧に教える中部大学の学生たち

**宇宙飛行士訓練体験～5 ミッション～**

日時	9/2(日) ①10:30～12:30、②14:00～17:00
対象	①小学校4年生～中学生、②子ども～おとな
講師	名古屋大学 宇宙開発チーム NAFT

NASAの宇宙飛行士訓練を参考に、子ども向けにアレンジしたワークショップをおこないました。具体的には「宇宙クイズ」、真っ白なジグソーパズルを完成させる「ホワイトパズル」、鏡を見ながら図形をなぞる「鏡ゲーム」などをおこないました。午前の部は事前申込制で、班ごとに協力してミッションを達成しました。午後の部は随時自由に、小さな子どもから大人まで、来場者が上記アクティビティを楽しみました。



モデルロケットやスペースバルーンの展示もありました

**マイコンプログラミング教室**

日時	9/2(日) 14:00～15:00、16:00～17:00
対象	親子
講師	名古屋大学大学院情報学研究科 安田・遠藤研究室

プログラミング教育向けマイコンボード「micro:bit」を活用して、プログラミングを親子で体験しました。講師の説明に従ってプログラムボックスを操作しながら、LEDを光らせたり、きょうりにつなげて音楽を鳴らしたりしました。「こうしたら、こうなる」という指示を組み合わせると、プログラミングの基本的な考え方を知ることができました。



プログラムの説明をする講師の先生



きょうりで音楽を鳴らせてみよう

あいちサイエンスフェスティバル 2018 「集まれ！未来の科学者たち」

日時	9/22(日) ①10:30~12:30、②14:00~17:00
対象	子ども(親子)
会場	イオンモール長久手 イオンホール
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部
共催	愛知県
協力	名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所 (ITbM)、自然科学研究機構生命創成探究センター (ExCELLS)、サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)、あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク



イオンのフロアに置かれたイベント案内の看板



フェスティバルのイベントの紹介展示

夏休みの最終日に続き、秋のフェスティバル初日にも、イオンモール長久手にてイベントを開催しました。「いつもやってるんですか?」「次はいつやるんですか?」といった質問をたくさんいただき、親子対象の科学イベントへの関心の高さを、強く感じました。

科学マジックショー

日時	9/22(土) 11:00~11:40
対象	子ども(親子)
講師	サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)
協力	サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)

さまざまな溶液の色変りの化学変化実験など、マジック風の科学実験ショーをおこないました。子どもの付き添いで座った保護者の皆さんも、見事なショーにいつの間にか見入って拍手をおくるほど、子どももおとなも一緒に楽しんでいました。



科学マジックショーを行う、サイエンスワールド 細江さん



不思議いっばいの実験ショー



参加者もショーに参加

**ボックスパズル**

日時	9/22(土) 12:00~13:30
対象	子ども(親子)
講師	サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)
協力	サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)

1枚の紙から3つの筒を作り、その筒を合わせてサイコロ状の箱を組み立て、さらに側面の6つの絵柄をそろえるという、箱型パズルを作りました。最初は混乱する子が多かったですが、立方体の面と筒の関係を把握できると、ほとんどの子どもが筒をくるくる回しながら、絵柄を揃えることに成功していました。



ボックスパズルの作成に挑戦!

**DNA抽出にチャレンジ**

日時	日時: 9/22(土) ①14:00~14:40、 ②15:00~15:40、③16:00~16:40
対象	子ども~おとな
講師	名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所(ITbM)、 自然科学研究機構生命創成探究センター(ExCELLS)
協力	名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所(ITbM)、 自然科学研究機構生命創成探究センター(ExCELLS)

バナナやイチゴなど、身の回りにあるフルーツからDNAを取り出す実験を、ITbMとExCELLSのコラボレーションによって実施しました。ExCELLSの白瀧千夏子氏が全体のファシリテーターを務め、ITbMのスタッフが各グループの実験をサポートする形で進めました。子どもからおとなまで、本格的な実験に興味津々で、大満足の時間を過ごしました。



実験の紹介をするExCELLSの白瀧さん



実験をサポートをするスタッフたち



大勢の方がチャレンジしました



小さなお子さんも保護者の方やスタッフと実験をしました



## 4. 夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2018 イベント報告

夏休みには、多くの家族連れが、科学館や博物館を訪れます。大学等でも、たくさん子ども向けイベントを開催し、子どもたちの興味や関心に応えます。今年も夏休み期間まるごとをフェスティバル会期として開催、多彩なイベントが集まりました。

### 4-1 プレイベント

#### ママのための食育講座 ママと子どもの食べる♪を学ぼう！「授乳期のママと食事と栄養」

日時	5/23(水) 10:30~12:00
対象	どなたでも (子連れOK)
講師	小田 良子 (名古屋文理大学短期大学部 准教授)
会場	イオンタウン名西 2階まちコミホール
主催	名古屋文理大学短期大学部

母乳が摂取する食物の影響が妊娠中の胎児や授乳期の母乳に影響する事を判りやすく紹介しました。母乳への影響がある食品としてニンニクや唐辛子などの香辛料などは母乳自体に臭いが移り乳児が母乳嫌いになる原因になる事や、アルコール、カフェインなどの嗜好品は母乳を介し乳児に悪影響を与える可能性があることなどを参加者に学んでいただきました。



#### 第24回特別展特別講演会「危険が見掛け倒しか？ カタチが教えてくれるカニのハサミの機能」

日時	6/16(土) 13:30~15:00
対象	子ども～おとな
講師	藤原 慎一 (名古屋大学博物館講師)
会場	名古屋大学博物館 講義室
主催	名古屋大学博物館

カニのハサミの構造を解説し、カタチの違いが機能の違いを色濃く反映することについての研究が紹介されました。



#### ママのための食育講座 ママと子どもの食べる♪を学ぼう！ 「食べられない」を「食べられる」へ！～子どもの食物アレルギー～

日時	6/27(水) 10:30~12:00
対象	どなたでも (子連れOK)
講師	上田 洋子 (名古屋文理大学短期大学部 助教)
会場	イオンタウン名西 2階まちコミホール
主催	名古屋文理大学短期大学部

子どもの食物アレルギーについて判りやすく、そして参加者の不安を和らげる内容で解説しました。食物アレルギーのお子様に対して「食べてはダメ」という言葉は使わないようにする。などの子供との接し方のアドバイスもありました。



## 第 24 回特別展特別講演会「カニ・エビ化石の世界」

日時	7/7(土) 13:30~15:00
対象	子ども~おとな
講師	安藤 佑介 (瑞浪市化石博物館)
会場	名古屋大学博物館 講義室
主催	名古屋大学博物館



安藤佑介講師 (瑞浪市化石博物館) がカニをはじめとする甲殻類化石の研究の魅力について語りました。

## 4-2 会期中イベント

## ミニ企画展「めざめる！カンブリアモンスターズ」

日時	4/28(土)~9/9(日)
対象	子ども~おとな
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

カンブリア紀の生物たちのミニフィギュアの原型を展示し、化石から古生物たちの生きていたときの姿や色彩を復元する方法を紹介しました。本企画展により、生命の海科学館を代表するテーマのひとつであるカンブリア紀について、来場者の興味や関心をさらに深めることができました。



## 第 24 回名古屋大学博物館特別展「カニコレ'18~カニのハサミは使いよう」

日時	5/29(火)~10/20(土)
対象	子ども~おとな
会場・主催	名古屋大学博物館

カニのハサミのカタチの多様性やハサミの構造に重きを置いた解説をし、ハサミのカタチの違いがその用途の違いを反映することを伝える展示となっていました。また、カニの学名についても、詳しい解説がありました。



## 開館 30 周年記念企画展「博物館のウラワザ」

日時	7/6(金)~9/30(日)
対象	子ども~おとな
会場・主催	豊橋市自然史博物館

化石や貝類、昆虫など、5つのブースにて標本作成作業を展示した。



## 第 20 回企画展「おもちゃ大好き！～郷土玩具とおもちゃの歴史～」

日時 7/7(土)～9/2(日)

対象 子ども～おとな

会場・主催 三重県総合博物館

日本玩具博物館の日本屈指の玩具コレクションを中心に、明治から現代までの各時代のおもちゃや、伊勢地域をはじめとする全国各地の郷土玩具を展示し、社会とおもちゃの関わりや、子どもたちにとってのおもちゃがもつ役割について紹介しました。

展示室内の体験コーナーはもちろん、県内関係団体との連携により、おもちゃとの関わりを見つめ直す機会とすることができました。



## 学びの社・学術コース 2018

日時 7/7(土)～8/28(火)

対象 高校生

会場 名古屋大学東山キャンパス他

主催 名古屋大学大学院  
教育発達科学研究科附属高大接続研究センター

「学びの社」は名古屋大学をはじめとする大学の先生方の講義を高校生に提供するものです。今年度は、生命科学、物理学、地球市民学、インフラ工学、電子工学、チーム医療、人文学、視覚文化、人間発達科学の9講座の39講義を、たくさん的高校生が学びました。



## 第 33 回特別企画展「動く！吠える！操作する！体感！恐竜ワールド」

日時 7/13(金)～9/2(日)

対象 子ども～おとな

会場・主催 豊橋市自然史博物館

動く恐竜 10 体と恐竜の全身骨格を含む多数の標本を展示。



## 名探偵コナン科学捜査展 真実への推理

日時 7/14(土)～9/24(月)

対象 子ども～おとな

会場・主催 名古屋市科学館

名古屋市科学館・中京テレビ放送の主催にて、名探偵コナンの世界観の中、科学捜査を駆使した捜査のプロセスを紹介しました。探偵手帳を手に、事件現場を観察し聞き込み、科学捜査にて証拠を集め、犯人を特定する流れを体験しました。



## 光る魚で生命科学

日時	7/21(土) ①10:30~12:00 ②14:00~15:30
----	-----------------------------------

対象	①小学 5 年生以上 ②小学生以上 (4 年生以下は保護者同伴)
----	-------------------------------------

会場・主催	蒲郡市生命の海科学館
-------	------------

自然科学研究機構生命創成探究センター教授の東島慎一さんの科学講座と特任助教の白瀧千夏子さんによるワークショップ。科学講座では、発光する遺伝子を魚に生み込み、特定の部位を発光させることにより、卵から稚魚の発生段階で各器官がどのように形成されるのかを視覚的に観察できる研究を紹介。また、参加者には、バナナから DNA を取り出すワークショップを実施しました。



## 食虫植物の不思議を知ろう！

日時	7/21(土) 14:00~14:30
----	---------------------

対象	子ども~おとな
----	---------

会場	東山植物園
----	-------

主催	名古屋市東山動植物園
----	------------

東山植物園の植物管理人が、虫を捕まえる不思議な植物「食虫植物」についてお話ししました。たくさんの種類の食虫植物を実際に見たり触れたりしながらそれぞれの虫の捕まえ方の違いを知っていただきました。



## タイムパトロール隊~科学は時空を超える

日時	7/21(土)~9/2(日)
----	----------------

対象	子ども~おとな
----	---------

会場・主催	サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)
-------	----------------------------

来館者は各時代で発生する事件を解決する「タイムパトロール隊」になりきり、科学実験・工作コーナーに参加し、楽しんでいました。



## おはなしライブ

日時	7/21(土)
----	---------

対象	子ども~おとな
----	---------

朗読	NPO 法人ブックパートナーの皆さん
----	--------------------

会場・主催	蒲郡市生命の海科学館
-------	------------

蒲郡市立図書館を運営する NPO 法人ブックパートナーの皆さんによる子ども向けの絵本読み聞かせイベント。参加者は熱心にお話に耳をかたむけていました。



## 恐竜修復体験「トリケラトプス」（開館 30 周年記念企画展ワークショップ）

日時	7/22(日) 10:30～11:30
対象	子ども～おとな
会場・主催	豊橋市自然史博物館

トリケラトプス腸骨の石こうジャケットの除去を参加者と行った。



## 第 50 回京大モンキー日曜サロン「世界の熱帯林に霊長類を追って」

日時	7/22(日) 12:30～13:30
対象	子ども～おとな
会場	日本モンキーセンター
主催	日本モンキーセンター、霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院、京都大学霊長類研究所

2014 年に始まった日本モンキーセンターと京都大学のコラボ企画「京大モンキー日曜サロン」の第 50 回を記念し、京都大学霊長類研究所の湯本貴和所長に登壇いただいた。約 80 名の聴衆を得て質疑も盛り上がった。



## かがく工作室 パクパク恐竜を作ろう～ゴムで動くおもちゃ～

日時	7/22(日) 14:00～15:00
対象	小学校 1～2 年生
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

ゴム動力で動く紙製の恐竜を作成しました。参加者はゴム動力の仕組みを学び、作品ができあがると自分たちの手で夢中になって走らせました。



## 展示解説「南極大陸のふしぎ」

日時	7/22(日)
対象	子ども～おとな
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

山中館長による展示解説。2018 年特別展「南極大陸 氷の下の宝箱」の展示解説を行いました。参加者は化石や鉱石からわかる南極大陸の成り立ちや南極での最新の研究について聞き入っていました。



## 蝶類研究資料館企画展「藤岡蝶類コレクションと昆虫学の現在」

日時	7/23(月)～8/31(金)
対象	子ども～おとな
会場	中部大学名古屋キャンパス 蝶類研究資料館
主催	中部大学
共催	東京大学総合研究博物館、三河昆虫研究会

今年度は、藤岡コレクションの蝶標本、東京大学総合研究博物館の昆虫標本・パネル、三河昆虫研究会の昆虫標本の展示とバーチャルコーナーを設置し、小学生からシニアの方まで多くの方にご来館いただきました。また、7/28、8/26に「サイエンスカフェ」を併催しました。



## ワイルドサマーキャンプ 2018

日時	7/24(火)～7/25(水)、7/30(月)～7/31(火)
対象	小学4年生～中学3年生
会場・主催	日本モンキーセンター

霊長類学者のフィールドワークを模した1泊2日のキャンプを2回開催した。各回とも募集開始後すぐに定員に達する盛況だった。子どもたちは動物の行動観察やカメラトラップによる野生動物の調査などに挑戦した。



## ママのための食育講座～ママと子どもの食べる♪を学ぼう～

日時	7/25(水)10:30～12:00
対象	どなたでも（子連れOK）
会場	イオンタウン名西 2階まちコミホール
主催	名古屋文理大学短期大学部

幼児期は胃が小さく消化器も発達していないので朝昼晩の3食だけでは必要な栄養が十分に摂取できないことから補食としておやつが必要であり、言わば第4の食事である事を理解していただきました。おやつとしておススメの食材や与える時間なども解説し、参加者は熱心にメモを取られていました。



## 外来魚調査隊

日時	7/26(木) 13:30～15:00
対象	子ども～おとな
講師	一田 昌宏（豊橋市自然史博物館学芸員）
会場・主催	豊橋市自然史博物館

豊橋市市内の人工池にて、水棲生物を捕獲・同定し、外来種の存在及びその割合を調査。



## アンモナイトを発掘してゲットしよう（開館 30 周年記念企画展ワークショップ）

日時	7/26(木)、8/5(日)、8/15(水)
対象	子ども～おとな
講師	一田 昌宏（豊橋市自然史博物館学芸員）
会場・主催	豊橋市自然史博物館

北海道等で採集した、ノジュールに含まれるアンモナイトを、ハンマー及びタガネでクリーニング。



## 未来の博士を育てる科学教室「石灰を使ってロケットを飛ばそう！」

日時	7/27(金) 10:30～12:00
対象	小・中学生
講師	矢橋石灰工業株式会社
会場	大垣市スイトピアセンター
主催	大垣市文化事業団

市内で採掘された石灰から作られた製品を使い、様々な実験を通して石灰の性質や活用法を学びました。



## 2018 生命の海科学館 夏祭り

日時	7/28(土)
対象	子ども～おとな
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

台風 12 号接近の荒天により残念ながら中止となりました。



## 木工工作

日時	7/28(土)、7/29(日)、8/14(火)、8/15(水)、 8/16(木)
対象	子ども～おとな
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

鈴木敏道さんによるワークショップ。手作りの木製パーツを選びだし、参加者はそれをホットボンドで接着し自分だけのオリジナル木工作品作りに夢中になりました。



## カラフルなアンモナイトのレプリカを作ろう

日時	7/28(土)、7/29(日)、8/11(土)～8/13(月)
対象	子ども～おとな
会場・主催	豊橋市自然史博物館

ジュラ紀アンモナイトのシリコン型におゆまる君を押し込み、簡易レプリカを作製。



## サイエンスフェア 2018

日時	7/28(土)、7/29(日)
対象	子ども～おとな
会場・主催	サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)

台風で開催が危ぶまれましたが、無事 2 日間開催できました。来館者はフロア全体に設けられた科学実験・工作ブースに参加し、楽しんでいました。



## ひみつのワークショップ

日時	7/29(日)
対象	子ども～おとな
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

当日にならないとわからない秘密のワークショップ。たくさんある石の中から水晶を探しだすワークショップを行いました。参加者は宝物を探すように水晶を探し出しました。見つけた水晶は記念に一つ持ち帰ってもらいました。



## 骨格からトリケラトプスを知ろう！～ホネホネワークショップ

日時	7/29(日) 14:00～15:30
対象	小学 4 年生～6 年生と保護者
講師	藤原 慎一 (名古屋大学博物館講師)
会場・主催	愛知県図書館

実際に骨格標本を動かして、骨と筋肉の関係を学んだ後、トリケラトプスの骨のパズルを組み立てました。藤原先生の熱意あふれる講義と丁寧な指導により、子どもたちは、最後まで集中して取り組んでいました。参加した親子ともに大変好評でした。





## 立山・白山・富士山と参詣曼荼羅の世界「三禅定絵解きフォーラム」

日時	7/29(日) 10:00～17:30
対象	子ども～おとな
会場	名古屋大学
主催	名古屋大学人文学研究科附属人類文化遺産テキスト 学研究センター
共催	富山県[立山博物館]

富士山、白山、立山の参詣曼荼羅が会場に集結。それぞれの先端研究者による絵解きを通じて三山を巡り登拝する「三禅定」の歴史と文化を語り合うユニークな試みに、研究者も市民も熱心に聞き入った。



曼荼羅に見入り解説を聞く参加者

## 体験！あいち少年少女発明クラブ紹介展

日時	7/31(火)、8/1(水) 10:00～16:30
対象	子ども～おとな
会場	トヨタ産業技術記念館
主催	愛知県、一般社団法人愛知県発明協会、 トヨタ産業技術記念館

県内少年少女発明クラブの子供たちの作品を紹介するとともに、発明クラブの活動を体験できるコーナーを設置し、県内発明クラブの認知度向上と子供たちの科学技術や創意工夫への興味・関心の向上に取り組みました。



## 第3回名工大テクノチャレンジ

日時	7/31(火)～8/3(金)
対象	小学1年生～高校3年生
会場・主催	名古屋工業大学

小学生1年生から高校生3年生までを対象とし、大学内の施設・設備を利用して、つくる・はかる・組立てるなど様々な体験を通して、工学技術に親しんでもらうことができた。



**身近にあるもので顕微鏡をつくろう！**

日時	8/1(水)
対象	子ども～おとな
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

ニテック（株）の皆さんによるワークショップ。目やレンズの仕組みを学びながら、ペットボトルとガラスビーズを使って顕微鏡を作りました。その後、実際にタマネギのスライスや花粉などを、参加者は観察しました。

**おじやま虫キャラバン～ハチのからだを見てみよう～**

日時	8/1(水) 10:00～16:00
対象	子ども～おとな
会場・主催	名古屋市科学館

名古屋市生活衛生センターの協力で、スズメバチの標本作り講習会、スズメバチなどの生きた昆虫、標本、パネル、衛生害虫等（セアカゴケグモ）がかくれているオブジェの展示、昆虫にちなんだ簡単な工作を行いました。

**ワクワク実験隊「鉄の不思議教室」**

日時	8/1(水) 10:00～12:00、14:00～16:00
対象	小学4年生～6年生
会場・主催	名古屋市科学館

（一社）日本鉄鋼連盟と共催して、鉄について学べる実験をクイズ形式で行いました。乾電池を使ったアーク放電やカイロ作り、百人おどしなど、驚きが絶えない実験教室でした。

**iPad を使って英語の絵本を読もう**

日時	8/1(水) 10:00～11:30
対象	小学校低学年以下
講師	田中 明子（名古屋文理大学教授）
会場	名古屋文理大学文化フォーラム
主催	名古屋文理大学

参加した小学生は絵本の物語に登場するキャラクターの動作や、野菜などの発音指導の際に元気よく復唱したり英語の手遊び歌をリズムカルに歌う事も行った。更にタッチをするとネイティブ英語の発音がされる iPad を積極的に使って何度もヒアリングや発音の練習をしていました。



## 未来の博士を育てる科学教室「おどろきの風力発電」

日時	8/1(水) 10:30~11:30
対象	小・中学生
講師	太平洋工業株式会社
会場	大垣市サイトピアセンター
主催	大垣市文化事業団

発電機の機能や仕組みを学び、ペットボトルを使った風車で風力発電を体験しました。



## 「愛知の発明の日」記念講演会

日時	8/1(水) 13:30~16:15
対象	子ども~おとな
講師	麻生 英樹 (産業技術総合研究所)、 平林 裕司 (株式会社デンソーアイティラボラトリ)
会場	トヨタ産業技術記念館
主催	愛知県、中部経済産業局、 一般社団法人愛知県発明協会
後援	名古屋市、日本弁理士会東海支部、公益財団法人 あいち産業振興機構、トヨタ産業技術記念館

愛知県は、この地域の産業の礎を築いた豊田佐吉翁が、明治31年に日本最初の動力織機の特許を取得した8月1日を「愛知の発明の日」と定めており、この日を記念して講演会を開催しました。



## ひらめき☆ときめきサイエンス 「のぞいてみよう！プラズマと生物と医療の不思議な世界」

日時	8/1(水) 10:10~17:00
対象	中学生~高校生
講師	堀 勝 (名古屋大学教授)
会場	名古屋大学 ES 総合館
主催	プラズマ医療科学国際イノベーションセンター、 日本学術振興会

プラズマについての講義と共に、デモを開催した。医療分野への応用例、固体や液体などと接してナノサイズで起きる反応の研究状況、さらに農業分野での殺菌、成長促進技術も取り上げた。これまでモノづくりに使われてきたが、近年の新しいプラズマの可能性への期待を理解してもらった。



## 小学生プログラミング教室

日時	8/1(水)、8/2(木) 10:00~11:30
対象	小学4年生~6年生
講師	長谷川 聡教授、 小橋 一秀准教授 (名古屋文理大学)
会場	名古屋文理大学文化フォーラム
主催	名古屋文理大学



手のひらサイズの「たこ焼き型」ロボット"Ozobot"を使用し、カラーコードシールや iPad 上のビジュアルプログラミング講座を開催した。ロボットの動きを制御することで、小学生でも判るプログラミングの仕組みを学習する内容で本学学生が講師を務めました。

## 3D 火星を作ってみよう！

日時	8/1(水)~8/3(金)、8/6(月)~8/10(金)、 8/13(月)~8/17(金)、10:00~10:50
対象	小学生
講師	安田・遠藤研究室 (名古屋大学大学院情報学研究所)
会場・主催	半田空の科学館



3D ペンや UV レジンを用いて火星のキーホルダーを製作した。火星の製作にあたり、2 次利用が可能なオープンデータの仕組みや宇宙でのモノづくり技術活用についても学習を行った。

## 宇宙でも活躍！？フシギおり紙にチャレンジしよう

日時	8/2(木)
対象	子ども~おとな
会場・主催	蒲都市生命の海科学館

杉浦清治さん(元繊維技術センター長)によるワークショップ。宇宙開発や医療現場で使われている折方の技術を、折り紙を使って学びました。その後、参加者は自分たちが作った折り紙万華鏡で色や形が変化の様子を楽しみました。



## 未来の博士を育てる科学教室「おもしろ印刷パッチン LED」

日時	8/2(木) 10:30~11:30
対象	小・中学生
講師	サンメッセ株式会社
会場	大垣市スイトピアセンター
主催	大垣市文化事業団



電気について学び、電気を通すことのできる導電性インクを用いた用紙を使って LED を点灯させて実験を行いました。

## 大気エアロゾルの環境管理・改善に関する研究最前線～よりよい大気環境に向けて～

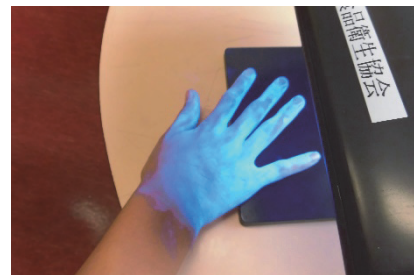
日時	8/2(木) 13:30～16:30
対象	子ども～おとな
会場	名古屋大学
主催	日本エアロゾル学会
共催	環境研究総合推進費・課題番号【5-1604】
後援	名古屋大学大学院環境学研究科



独) 環境再生保全機構の環境研究総合推進費による大気エアロゾル研究の内容を、一般向けに紹介する市民公開講座を開催しました。6つの研究課題について紹介があり、専門家と共に、一般市民の方々も聴講に訪れていました。

## 子どもサイエンスイベント①「菌の世界を見てみよう!～手洗いのひみつ～」

日時	8/2(木) 13:30～14:00、14:30～15:00
対象	小学3年生～中学生
講師	名古屋市食品衛生検査所職員
会場・主催	名古屋市鶴舞中央図書館



食品の安全と菌について、出前授業を実施しました。特殊な塗料を手塗りに塗り光を当てることで、手に残った菌を見えるようにしたり、手についた菌を培養したりする実験を行いました。

## チリモン探し体験 (ワークショップ)

日時	8/2(木) 14:00～15:00
対象	子ども～おとな
講師	坂本 博一 (豊橋市自然史博物館主幹学芸員)
会場・主催	豊橋市自然史博物館



渥美半島産ご当地シラスを肉眼及び顕微鏡下でより分け、同定。

## 第210回 東三河サイエンスカフェ

日時	8/2(木) 18:30～20:00
対象	高校生以上
講師	河合 和久 (豊橋技術科学大学准教授)
会場	豊橋技術科学大学 豊橋駅前サテライトオフィス
主催	豊橋技術科学大学



講演会や体験講座とは違い、講師の河合和久准教授(情報・知能工学系)や他の参加者とのフランクな語らいを楽しむ「東三河サイエンスカフェ」。第210回のテーマは「バックアップ」について。

## ウニのランプをつくろう

日時	8/3(金)
対象	子ども～おとな
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

参加者はウニの殻を使ったオリジナルのミニランプ作りを楽しみました。また、ウニがどのような生き物なのかについても学びました。



## 第 27 回公開セミナー「天文学の最前線」

日時	8/3(金)、8/4(土)
対象	子ども～おとな
講師	田島 宏康（名古屋大学教授）他
会場	名古屋大学、名古屋市科学館
共催	名古屋大学大学院理学研究科・宇宙地球環境研究所、名古屋市科学館

毎年夏休みに恒例となっている公開セミナーを名古屋市科学館との共催で2日間開催しました。今回は国際化をテーマにして主に名古屋大学に所属する研究者を中心とした8講演と科学館でのプラネタリウム特別上映を行いました。初日にはポスターを用いた名古屋大学の天文学に関する研究室紹介も行いました。



## 新製品開発のための施策体験セミナー

二チジ	8/3(金)、8/9(木) 13:30～16:30
対象	関係分野の研究・製品開発に取り組む研究者・企業関係者の方を始めどなたでも
講師	森 真弓（愛知県立芸術大学准教授）、 山村 真一（株式会社コボ代表取締役）
会場	あいち産業科学技術総合センター
主催	愛知県

試作ネットワーク参加企業を対象に、製品デザインの重要性和企業間連携の必要性を認識いただくため、グループワークによる製品開発プロセスの体験セミナーを開催しました。



## なるほど ザ・サイエンス！ No.5

日時	8/4(土)
対象	子ども～おとな
講師	沓名 健次（光ヶ丘女子高等学校講師）

会場・主催 蒲郡市生命の海科学館

沓名健次さん（光ヶ丘女子高等学校講師）によるサイエンスショー。身近にある調味料や洗剤などを混ぜるとどうなるのか。色や形が手品のように変わる様子を、沓名先生の楽しいトークで参加者は子どもから大人まで大喝采でした。



## 未来の博士を育てる科学教室「液体窒素で極低温の世界を体験しよう！」

日時	8/4(土) 10:30～11:30
対象	小・中学生
講師	大洋化学工業株式会社
会場	大垣市サイトピアセンター
主催	大垣市文化事業団

液体窒素の性質を学び、 $-196^{\circ}\text{C}$ という極低温の世界で起こる様々な現象を実験を通して体験しました。



## 子どもサイエンスイベント②「向陽高校科学部によるサイエンスショー」

日時	8/4(土) 13:00～14:00
対象	小中学生
講師	向陽高校科学部
会場・主催	鶴舞中央図書館

向陽高校科学部の部員 13 名が、大きな風船を浮かばせたり、液体窒素で酸素や二酸化炭素を変化させたりと、様々な実験を子どもたちの前で披露してくれました。子どもたちに一番印象深かったのは、液体窒素で凍らせたゴムボールが割れた瞬間だったようです。



## ティラノサウルスの歯を作って GET！！（特別企画展ワークショップ）

日時	8/4(土)、8/17(金) 13:30～15:00
対象	子ども～おとな
講師	安井 謙介（豊橋市自然史博物館主任学芸員）
会場・主催	豊橋市自然史博物館

ティラノサウルスの上顎歯の型を取り、その型を用いて石膏レプリカを作製。



## カブトムシ・クワガタを作ろう

日時	8/5(日)、8/19(日)
対象	子ども～おとな
講師	岡本 清 (幹の家) 他
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

岡本清さんら(幹の家)によるワークショップ。木工部品を組み立てて子どもたちに大人気のカブトムシやクワガタを作りました。参加者は家族で協力しながら楽しい木工工作を楽しみました。



## ひらめき☆ときめきサイエンス 2018

## 「フィールドワークに行こう！－地層と化石の調査から大地の成り立ちを探る－」

日時	8/5(日) 8:30～17:30
対象	小学4年生～中学生
講師	星 博幸 (愛知教育大学准教授)
会場	愛知教育大学、岐阜県瑞浪市
主催	愛知教育大学、日本学術振興会

大学実習室で地層と化石の説明を聞いた後、粒度板を作成し、野外学習地でそれを用いて地層を観察しました。また、岩石ハンマーで化石を採取し、1800万年前からこれまでの東海地方の大地の様子を考察しました。



## ザリガニ釣り大会

日時	8/6(月)
対象	子ども～おとな
講師	鈴木 順久 (桜丘高校教諭) 他
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

桜丘高校の教諭 鈴木順久さんと生物部の皆さんによる生き物触れ合いイベント。ザリガニの生態や飼育方法について学んだ後、ザリガニ釣り大会を行いました。特に、大会で用いたアメリカザリガニは外来種で、日本全国に広がり生態系に大きな影響を与えたことを学びました。参加者は、大物を狙って楽しく釣りを楽しみました。釣ったザリガニは飼育が楽しめるよう持って帰ってもらいました。





**体験！電気・機械工学～基礎から学ぶ身のまわりの電子材料～**

日時	8/6(月) 13:00～17:00
対象	高校生
講師	名古屋工業大学 電気・機械工学科担当教職員
会場・主催	名古屋工業大学

高校生を対象とし、講義と実験・シミュレーションを通して、私たちの身の周りにある自動車、家電品、ロボットなどにおける、電子材料の性質や応用を学んでもらうことができた。

**応援！はやぶさ2～隕石の中に星雲をさがそう～**

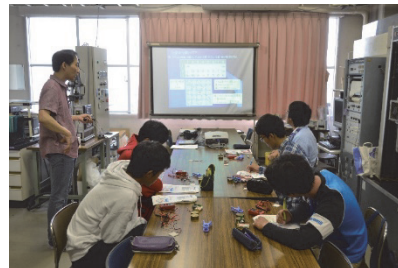
日時	8/7(火)
対象	子ども～おとな
講師	山中 敦子（蒲郡市生命の海科学館館長）
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

山中館長によるワークショップ。隕石の欠片を研磨して、その中身を実顕顕微鏡で観察しました。参加者は拡大した隕石のあまりの綺麗さに驚いていました。研磨した隕石のかけらは記念に一つずつ持ち帰ってもらいました。

**体験！物理工学の世界**

日時	8/7(火) 10:00～16:00
対象	高校生
講師	名古屋工業大学物理工学科担当教員
会場・主催	名古屋工業大学

高校生を対象とし、自然科学の基礎から最先端にわたる物理工学科の現場を紹介し、私たちの生活で利用されている様々な材料や計測技術の基礎を学んでもらうことができた。

**体験！電気・機械工学～基礎から学ぶ身のまわりの機械の不思議～**

日時	8/7(火) 10:00～16:00
対象	高校生
講師	名古屋工業大学電気・機械工学科担当教員
会場・主催	名古屋工業大学

高校生を対象とし、講義と実験・シミュレーションを通して、私たちの身の周りにある自動車、家電品、ロボットなどにおける機械のしくみを学び、ものづくりでのアイデア創出とそれを実現することの楽しさを体験してもらうことができた。



## ロボカップジュニア 名古屋「夏休みロボット教室」

日時	8/7(火)、8/8(水) 10:00~16:00
対象	小学4年生~中学生
会場・主催	名古屋市科学館

2日間にわたってロボット（コロボ）の組み立て、プログラミングを学びました。10月に行われる名古屋大会に向け活動をしていきます。



## 名古屋エアロスペーススクール 2018

日時	8/7(火)~8/10(金)
対象	高校生
会場	JAXA 名古屋空港飛行研究拠点、名古屋大学、名古屋市科学館、三菱重工株式会社
主催	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)
共催	名古屋大学大学院工学研究科、名古屋市科学館
協力	三菱重工株式会社

全国から学生が集まり、航空宇宙産業の中心地である名古屋地域の科学館や博物館、工場、大学などの現場を見学しました。名古屋大学では飛行コンテストなども実施し、最終日には名古屋市科学館で閉校式を行いました。



## みえた？みえた？みえたー\(^o^)/ ~光とレンズで遊ぼう~

日時	8/8(水) 11:00~12:00、14:00~15:00
対象	子ども~おとな
講師	伊藤光学工業株式会社
会場・主催	蒲都市生命の海科学館

伊藤光学工業(株)の皆さんによるワークショップ。自社で作っている様々なレンズを紹介した後、光の三原色について学びました。参加者は紙製の分光器を作成し、光のスペクトルを観察しました。



## ひらめき☆ときめきサイエンス「運動による健康獲得のしくみを学ぼう！～健康な筋肉を獲得するメカニズムとは？～

日時	8/9(木) 9:50~16:30
対象	中学生、高校生
講師	奥津 光晴 (名古屋市立大学講師)
会場	名古屋市立大学滝子キャンパス
主催	名古屋市立大学、日本学術振興会

筋肉の詳しい構造や機能について講義を行い、実際に実験動物の筋肉（速筋と遅筋）を染色して、運動により筋肉が変化する様子を観察しました。得た実験結果については、講義内容から速筋と遅筋を判別し発表しました。



## キラキラ 塩でお絵描きしよう

日時	8/9(木) 14:00~15:00
対象	子ども~おとな
講師	山田 芳子 (わくわく科学教室 (安城市) 講師)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

山田芳子さん (わくわく科学教室講師) によるワークショップ。参加者は、身近な塩について学んだ後、あぶりだしを使って、塩の結晶 (食塩) でお絵かきを楽しみました。



## ひらめき☆ときめきサイエンス

## 「人工知能を知り、プログラミングし、動かしてみよう！」

日時	8/10(金) 9:40~17:30
対象	高校生
講師	渡邊 裕司 (名古屋市立大学准教授)
会場	名古屋市立大学滝子キャンパス
主催	名古屋市立大学、日本学術振興会

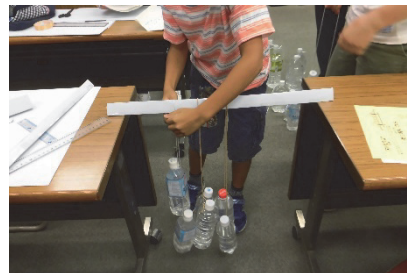
高校生を対象に、ニューラルネットワークなど機械学習を含む人工知能について講義を行い、その後実際にプログラミングを体験しながら、人工知能について理解を深めました。



## 子どもサイエンスイベント③ 「紙でつくる橋コンテスト 堀川と橋の話と実験」

日時	8/10(金) 13:30~16:00
対象	小学4年生~中学生
講師	鈴木 森晶 (愛知工業大学教授)、 永田 和寿 (名古屋工業大学教授)
会場・主催	名古屋市鶴舞中央図書館

堀川と納屋橋の歴史と納屋橋の造りについて学んだ後、「紙でつくる橋コンテスト」を行いました。参加者に厚紙で橋を作ってもらい、その橋にどれだけのペットボトルを吊り下げることができるかで耐荷重を競いあいました。



## ひらめき☆ときめきサイエンス 2018

「天気予報のツボ：実況・予報データの分析実習や気象実験と合わせて学ぶ」

日時	8/10(金) 10:00～16:30
対象	高校生
講師	田口 正和（愛知教育大学准教授）他
会場	愛知教育大学 自然科学棟
主催	愛知教育大学、日本学術振興会

天気予報の実体・仕組みについて、中高生にも分かりやすく解説がされました。参加者たちは、気象予報士の先生から実際の事例やデータを用いた天気変化の読み取り・予報文作りを学び、天気予報の検証を行いました。



## どじょうすくい大会

日時	8/10(金) 11:00～12:00、14:00～15:00
対象	子ども～おとな
講師	桜丘高等学校 生物部の皆さん、鈴木順久教諭
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

桜丘高校の教諭 鈴木順久さんと生物部の皆さんによる生物触れ合いイベント。ドジョウの生態を学んだ後、実際にすくってみました。ドジョウの体表には粘液があり、参加者ヌルヌルしてなかなか掴めないスリルを体験することができました。



## 名古屋大学博物館シンポジウム 2018「若手研究者が挑む！自然史・人類学研究の最前線」

日時	8/10(金) 13:00～16:00
対象	中学生以上
会場・主催	名古屋大学博物館

今回で2回目となるこのシンポジウムでは、名古屋大学博物館の研究者・学生たちが、生き物や人類のミステリーについてわかりやすく解説しました。講演後には参加者の皆さんから活発に質問が上がりました。



## かがくの実験室（親子コース）「花火の科学」

日時	8/11(土)、8/12(日) 10:00～12:00、14:00～16:00
対象	小学3年生～小学4年生
会場・主催	名古屋市科学館

様々な色の炎色反応を観察したり、火薬を用いない線香花火作りなど、実験を通して花火のひみつに迫りました。また、花火の歴史や打ち上げ会場の設営写真なども交えながら花火への理解を深めました。



**氷と〇〇で、ひえひえアイスクリームをつくろう！**

日時	8/11(土) 11:00~12:00、14:00~15:00
----	---------------------------------

対象	子ども~おとな
----	---------

講師	池谷 知夏 (りかたまクラブ)
----	-----------------

会場・主催	蒲郡市生命の海科学館
-------	------------

池谷千夏さん(りかたまクラブ・国立科学博物館認定サイエンスコミュニケーター)によるワークショップ。氷に塩をかけると急激に冷えます。その原理をやさしく解説しながら、参加者は塩と氷を使って、手作りアイスクリームに挑戦しました。冷えてアイスクリームが固まる様子を楽しく体験してもらいました。

**朗読ファンタジー~音楽とともに~**

日時	8/11(土) 15:30~17:00
----	---------------------

対象	子ども~おとな
----	---------

講師	金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さん
----	---------------------

会場・主催	蒲郡市生命の海科学館
-------	------------

金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さんによる朗読イベント(毎月一度実施)。本の朗読を行い、音楽などのミニコンサートも公演しました。

**重力オモチャで遊ぼう**

日時	8/12(日) 11:00~12:00、14:00~15:00
----	---------------------------------

対象	子ども~おとな
----	---------

講師	市原 千明 (不思議が楽しいオモチャの会)
----	-----------------------

会場・主催	蒲郡市生命の海科学館
-------	------------

市原千明さん(不思議が楽しいオモチャの会)によるワークショップ。市販されている玩具から、ものが落ちる仕組みについて知ることができました。参加者は、紙とビー玉を使ってケプラーの法則を学ぶ玩具を作りました。落ちる仕掛けに釘付けでした。

**展示解説「古代の王様? アノマロカリス」**

日時	8/12(日)
----	---------

対象	子ども~おとな
----	---------

会場・主催	蒲郡市生命の海科学館
-------	------------

松本学芸員による展示解説。3階に展示してある古代カンブリア紀最大の肉食動物アノマロカリス。その化石や映像を見ながら、不思議な形や知られざる生態の話を参加者は熱心に聞き入っていました。



**マイナス 196 度の不思議な世界！！**

日時 8/13(月) 11:00~12:00、14:00~15:00

対象 子ども~おとな

講師 岩山 勉（愛知教育大学 教授）他

会場・主催 蒲郡市生命の海科学館

愛知教育大学教授の岩山勉さんと同大学大学生さん（理科教育講座）によるサイエンスショー。-196℃の液体窒素で、花やゴムボールが瞬時に凍り、落とすと粉々になるなど、参加者は驚きの世界を間近で体感することができました。

**石っこ星人をつくろう！**

日時 8/14(火) 14:00~14:30、14:30~15:00

対象 子ども~おとな

講師 柿澤 浩子（石っこプロジェクト）

会場・主催 蒲郡市生命の海科学館

柿澤浩子さん（石っこプロジェクト）が身近にある岩石や石を紹介。参加者は実際に石に触り、じっくり観察を行いました。その後、石に目と飾りをつけてオリジナルキャラクターを作りました。普段は何気なく見ている身近な石が大好きになるワークショップでした。

**サイエンスカフェ in 名古屋(特別企画)****「東山動植物園自然動物館の動物たち：進化、保全、飼育」**

日時 8/14(火) 18:00~20:00

対象 子ども~おとな

会場 東山動植物園

主催 名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科、名古屋市東山動植物園

特別企画と称して、名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科と東山動植物園とのコラボにより、東山動植物園にて自然動物館の動物たちの特徴・魅力を様々な角度からお話しました。

**恐竜の世界の始まり（特別企画展解説会）**

日時 8/14(火) 14:00~14:30

対象 子ども~おとな

講師 一田 昌宏（豊橋市自然史博物館学芸員）

会場・主催 豊橋市自然史博物館

大陸配置の変化を基にして、気候変動と恐竜の進化について解説。



**電気のしくみを学ぼう！**

日時	8/15(水) 11:00~12:00、14:00~15:00
----	---------------------------------

対象	子ども~おとな
----	---------

講師	中部電力株式会社
----	----------

会場・主催	蒲郡市生命の海科学館
-------	------------

中部電力（株）の皆さんによる電気の仕組みを模型で学ぶ科学講座。参加者は水力・火力・風力発電模型を通して、発電の仕組みを学びました。参加者は手で回してコイルと磁石から電気を作る教材装置に夢中になりました。

**実用 1 石トランジスタラジオづくり**

日時	8/16(木) 14:00~15:00
----	---------------------

対象	子ども~おとな
----	---------

講師	平岩 和通（平岩動物病院）
----	---------------

会場・主催	蒲郡市生命の海科学館
-------	------------

平岩和通さん（平岩動物病院）によるトランジスタラジオを作るワークショップ。参加者は、簡単な構造で作れる一石トランジスタラジオに挑戦しました。ラジオの仕組みや、災害時における大切さについても学ぶことができました。

**再生医療のお仕事体験 J-TEC で働いてみよう**

日時	8/17(金) 10:30~11:30、14:00~15:00
----	---------------------------------

対象	子ども~おとな
----	---------

講師	(株)ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング
----	------------------------

会場・主催	蒲郡市生命の海科学館
-------	------------

ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング(株)の皆さんによるワークショップ。参加者は模型を使って、再生医療の模擬体験を行いその仕組みを学びました。最先端医療の体験は参加者に新鮮な驚きを与えるとともに、その重要性を知るきっかけとなりました。

**恐竜修復体験「エドモントサウルス」（開館 30 周年記念企画展ワークショップ）**

日時	8/17(金) 10:30~11:30
----	---------------------

対象	子ども~おとな
----	---------

講師	一田 昌宏（豊橋市自然史博物館学芸員）
----	---------------------

会場・主催	豊橋市自然史博物館
-------	-----------

エドモントサウルスの仙骨の破損部を参加者と接着した。



**科学実験を通じて、環境問題を考えよう！**

日時	8/18(土) 11:00~12:00、14:00~15:00
対象	子ども~おとな
講師	株式会社 東海分析化学研究所
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

東海分析化学研究所の皆さんによるワークショップ。参加者は、環境測定に使う機器や試薬を用いて、水質や大気の状態などを分析する実験を行いました。そこから身近な環境問題を知り考えるきっかけになりました。

**かがくゼミナール「たいばんから知る命のはじまり」**

日時	8/18(土) 14:30~16:00
対象	小学4年生~中学生
講師	鈴木 和代 (名古屋大学名誉教授)
会場・主催	名古屋市科学館

鈴木和代さん (名古屋大学名誉教授) とナールプラ座のみなさんによる「胎盤のはたらき」「胎児の成長」のお話と、お産の劇、ミニ胎盤づくり、胎盤の実物、各時期の胎児の人形、巨大子宮袋、実際の赤ちゃんを見てふれる内容でした。

**キッズ ボタニカル・ラボ**

日時	8/18(土) 13:00~16:30
対象	小学4年生~小学6年生
講師	瀬上 紹嗣 (名古屋大学特任助教)
会場	東山植物園 植物会館 1階研修室
主催	名古屋市東山動植物園
共催	名古屋大学大学院生命農学研究科 細胞ダイナミクス研究室、名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

今年は小学生4~6年生を対象に開催。参加者たちはチームに別れて光合成の実験や結果をまとめたワークシートを作成し、みんなで楽しそうに実験発表をしました。実験の面白さや奥深さを知る機会になりました。





## 夏だ！ワクワク科学館まつり 2018 ちりめんじゃこから海の生き物をさがそう！

日時	8/18(土) 10:00～16:00
対象	子ども～おとな
講師	日比野 久美子教授、市原 俊助教 (名古屋文理大学短期大学部)



会場・主催 メタウォーター下水道科学館あいち

ちりめんじゃこの中に混入している様々な海洋生物を「ちりめんモンスター」と題して探して観察することで、生き物の分類、多様性、生態系などについて来場者に学んでいただきました。参加者の中にはちりめんモンスターの激レアキャラであるタツノオトシゴを発見し、大変喜んでいる様子を伺うことができました。

## ガーネットを取り出してみよう（特別企画展ワークショップ）

日時	8/18(土)、8/19(日) 13:30～15:00
対象	子ども～おとな
講師	加藤 千茶子 (豊橋市自然史博物館主任学芸員)



会場・主催 豊橋市自然史博物館

ハンマー及びタガネを用いて、花こう岩中のザクロ石をクリーニング。

## 夏休み 発見☆体験ミュージアム

日時	8/18(土)、8/19(日) 9:30～17:00
対象	小中学生
会場・主催	トヨタ産業技術記念館



準備した3つのプログラム（ホバークラフト型走行車、カラフルコースター枠織り体験、歯車をつくろう）はいずれも人気で、夏休みの自由研究としても活用してもらった。

## 夏だ！ワクワク科学館まつり 2018 ワクワク科学工作

日時	8/19(日) 10:00～15:30
対象	子ども～おとな
講師	サイエンスサークル（名古屋文理大学）
会場・主催	メタウォーター下水道科学館あいち

モールで作ったヘビを紙コップの上に乗せて声を送り込むと、声の振動によりヘビが回転する科学工作を子供達と一緒に作成しました。また、工作と並行して「浮沈子」、「ダイラタンシー現象」、「宙に浮くピンポン球」の実験を体験できるコーナーも設置し、科学を身近に感じてもらい多くの子供達で賑わいました。



## 小学校中学校向け定例講座（3・4年生）

## かがく講座 輪ゴム動力ヘリコプター（チョウ）をつくろう

日時	8/19(日) 14:00～15:00
対象	子ども～おとな
講師	浅井インタープリター
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

参加者はゴム動力で動く、紙製のチョウを作成しました。ゴム動力でヒラヒラと飛ぶ姿はチョウそのものでした。様々な色や模様を塗ることが出来、並べると実物のチョウの標本のように楽しむこともできました。



## チャレンジ！電子顕微鏡操作

日時	8/19(日)～9/2(日) 10:00～15:30
対象	子ども～おとな
会場・主催	サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)

電子顕微鏡を使って身近なものを観察しました。



## 折染めに挑戦してみよう

日時	8/20(月) 14:00～15:00
対象	子ども～おとな
講師	園原 誠（岡崎市立美川中学校 教諭）
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

園原誠さん（岡崎市立美川中学校教諭）によるワークショップ。参加者はインクジェットプリンターのインクを使って、障子紙をいろいろな色彩と模様染色しました。また、染める仕組みである毛細管現象についても学びました。



## ひらめき☆ときめきサイエンス「病気から体をまもる研究を丸ごと体験してみよう！！」

日時	8/21(火) 9:00～16:15
対象	高校生
講師	酒々井 眞澄（名古屋市立大学教授）
会場	名古屋市立大学桜山キャンパス
主催	名古屋市立大学、日本学術振興会

高校生を対象に、研究仮説の設定→実験→データ処理→結論→成果発表の研究過程を体験しました。生徒たちは3分野の研究室に分かれて実験を行い、がん細胞の観察や薬物による細胞の影響などを解析しました。



**アンモナイトをさがそう！**

日時	8/21(火) 11:00～15:00
対象	子ども～おとな
講師	小野 輝夫
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

小野輝夫さんによるワークショップ。参加者は砂の中から大小様々なアンモナイトの化石を探し出し、虫眼鏡のじっくり観察しました。簡単に化石発掘体作業を体験することができました。見つけたアンモナイトの化石は一つ記念に持ち帰ってもらいました。

**分子のはたらきを理解しよう**

日時	8/21(火) 13:00～16:30
対象	高校生
講師	吉野 明広 (名古屋工業大学准教授) 他
会場	名古屋工業大学 2号館
主催	名古屋工業大学

高校生を対象とし、分子が従う法則や分子のはたらきを調べる方法、太陽電池を実現する分子のはたらき、洗剤が油を溶かし出すしくみ、タンパク質のはたらきなど、分子が演ずるはたらきについて理解してもらうことができた。

**豊橋技術科学大学 Summer TECH-CAMP**

日時	8/21(火)～8/23(木) 10:00～16:00
対象	高校生
会場・主催	豊橋技術科学大学

愛知県内と静岡県西部地域の17校42名の高校生が選択した6テーマに分かれ、各研究室で高度な実験実習を体験し、技術科学への理解を深めた。

**マルホンごま Lesson !**

日時	8/22(水) 11:00～12:00、14:00～15:00
対象	子ども～おとな
講師	竹本油脂(株)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

竹本油脂(株)の皆さんによるワークショップ。胡麻をすり鉢ですり、水と油を分離させゴマ油をつくる体験をしました。参加者は胡麻の香りを楽しみながらワークショップを行いました。



## 身近で、不思議なかがくの世界

日時	8/23(木) 11:00~12:00、14:00~15:00
対象	子ども~おとな
講師	竹本油脂(株)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

竹本油脂(株)の皆さんによるワークショップ。界面活性剤の仕組みを実験を通して学びました。人が入れるほどのシャボン玉を作りでは、参加者から拍手喝采でした。



## ひらめき☆ときめきサイエンス

## 「機械学習と3Dプリンタを使って臓器モデルを作ろう！-医用画像処理の体験」

日時	8/23(木)、24(金) 10:00~17:00
対象	中学生・高校生
講師	森 健策 (名古屋大学情報学研究科教授)
会場	名古屋大学 IB 電子情報館
主催	名古屋大学情報学研究科森健策研究室、 日本学術振興会

医用画像処理の中で重要な位置を占める機械学習を数学的に説明し、受講者の操作によりコンピュータ上で実際に動作させた。機械学習で得られた人体臓器の認識結果を基に3Dプリンタで造形を行い、受講者それぞれの臓器モデルを作成した。また、VRによる臓器観察も実施した。



## 白のTシャツに絵を描こう

日時	8/24(金) 14:00~15:00
対象	子ども~おとな
講師	小川 公子、竹内 恵子 (元蒲郡市保育園長)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

小川公子さん・竹内恵子さん(元蒲郡市保育園長)によるワークショップ。参加者は、白いTシャツに洗濯してもとれない布書きクレヨンで好きな絵や柄を描いて楽しみました。



## 未来の博士を育てる科学教室「ダンボールの性質を利用して恐竜の島を作ろう！」

日時	8/25(土) 10:30~11:30
対象	小・中学生
講師	株式会社はまだや
会場	大垣市サイトピアセンター
主催	大垣市文化事業団



ダンボールの構造について学び、丈夫な性質を利用して工作を行う。ダンボールの再生率の高さや再生工程についても学びました。

## おはなしライブ

日時	8/25(土) 13:20~13:50
対象	子ども~おとな
講師	NPO 法人ブックパートナーの皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



蒲郡市立図書館を運営する NPO 法人ブックパートナーの皆さんによる子ども向けの絵本読み聞かせイベント（毎月一度実施）。参加者は熱心にお話に耳をかたむけていました。

## トコトコ！のぼるオモチャを作ろう！

日時	8/25(土) 14:00~15:00
対象	子ども~おとな
講師	小長谷専門嘱託員
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



玩具作りワークショップ。ひもを引っ張ると、ネズミやアリの紙人形がトコトコ登っていく玩具を作りました。参加者は洗濯ばさみを使って簡単にできる玩具に大満足。楽しく遊びました。

## 木の葉の化石発掘体験（特別企画展ワークショップ）

日時	8/25(土)、8/26(日) 13:30~15:00
対象	子ども~おとな
講師	吉川 博章（豊橋市自然史博物館主任学芸員）
会場・主催	豊橋市自然史博物館



新生代の湖性堆積物中の植物化石をハンマー及びタガネを用いてクリーニング。

## 第 58 回地球教室-フィールドセミナー- 発見！火山がつくった化粧品

日時	8/25(土)～8/26(日)
対象	小学 3 年生以上
会場	名古屋大学博物館、 愛知県北設楽郡東栄町のセリサイト鉱山
主催	名古屋大学博物館、名古屋市科学館



化粧品の原料として国内外に流通するセリサイトについて顕微鏡観察や野外見学を通して学び、「なぜ化粧品になるのか?」「なぜ鉱山から採掘されるのか?」「どうやって自然につくれるのか?」という問いに参加者と一緒にせまりました。

## 公開講座「お宝発見！～科学の力でゴミから金を採り出そう～」

日時	8/25(土)～8/26(日)
対象	子ども～おとな
会場・主催	サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)

富山高等専門学校の河合 考恵先生にお越しいただき、不要となった PC 基盤などの小型家電から薬品を使って金を採り出す実験を行いました。



## 休日パテントセミナー2018 in 刈谷

日時	8/25(土)、9/1(土)、9/8(土)
対象	知的財産に関心のある方
講師	日本弁理士会東海支部の弁理士
会場	刈谷市産業振興センター
主催	愛知県

知的財産に対する理解の増進と人材育成を目的に、弁護士による実例を交えた初心者向け知的財産セミナーを、日本弁理士会東海支部、刈谷市、刈谷商工会議所と共催で開催しました。



## パイプ椅子作りでものづくりを学ぼう

日時	8/26(日) 11:00～12:00、13:00～14:00
対象	子ども～おとな
講師	アイシン・エイ・ダブリュ(株)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

アイシン・エイ・ダブリュ(株)の皆さんによるワークショップ。工具を使ってステンレス製の本格的なパイプ椅子を組み立てました。参加者は家族で協力しながら熱心に作ってくれました。物を作る楽しさを学ぶことができました。



## 展示解説「お〜い！はやぶさ2」

日時	8/26(日)
対象	子ども〜おとな
講師	山中 敦子 (蒲郡市生命の海科学館館長)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

山中館長による展示解説。地球や生命誕生の手掛かりになる隕石の話を交えながら、今話題となっている小惑星探査機はやぶさ2による小惑星リュウグウについて解説しました。参加者は宇宙探査の魅力に興味津々でした。



## プラネタライブ「ピアノ&amp;エレクトーン アンサンブル」

日時	8/26(日) 14:00~15:00
対象	子ども〜おとな
講師	大垣女子短期大学ピアノ&エレクトーンアンサンブルクラブ
会場	大垣市スイトピアセンター コスモドーム

プラネタリウムのドームで、星空と共に生演奏を愉しむコンサートシリーズ。今回の演奏は大垣女子短期大学のピアノ&エレクトーンアンサンブルクラブのみなさん、クラシックからポピュラーまで、親しみのある曲のプログラムで好評でした。



## 貝殻でストラップ作り

日時	8/27(月) 11:00~12:00、14:00~15:00
対象	子ども〜おとな
講師	愛知県立三谷水産高等学校 増殖部の皆さん
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

三谷水産高等学校の増殖部の生徒さんによるワークショップ。参加者は女の子が多く、貝殻（主にタカラガイ）を使ったかわいいストラップ作りに夢中になっていました。



## 蒲郡市子育て支援課・蒲郡市生命の海科学館共催 がまごおり子育てフェスティバル 2018

日時	8/28(火) 9:30~12:30
対象	子ども〜おとな
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

蒲郡市子育て支援課と生命の海科学館の共済イベント。科学館はワークショップの紹介を行いました。



**インタビュー動画を作ろう！**

日時	8/28(火)、8/29(水) 10:00~11:30
対象	小学生
講師	青山 太郎 (名古屋文理大学助教)
会場・主催	名古屋文理大学

インタビュー動画の制作を通じて、iPadを使った映像制作の撮影と編集のテクニックを小学生の参加者に学んでもらいました。さらに、その前提となるシナリオの作成にもチャレンジしていただき、情報を発見し、まとめるというプロセスから体験してもらいました。

**階段のぼって何通り？**

日時	8/29(水) 11:00~12:00、14:00~15:00
対象	子ども~おとな
講師	黄瀬 正敏 (海陽中等教育学校 教諭)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

黄瀬正文さん(海陽中等教育学校 数学教諭)によるワークショップ。階段のぼり方は条件の違いによって何通りにあるのかな？参加者は確率の基本である「場合の数」を、階段のパズルを使ってわかりやすく学びました。

**なるほど ザ サイエンス！ No.6**

日時	9/1(土) 11:00~12:00、14:00~15:00
対象	子ども~おとな
講師	沓名 健次 (光ヶ丘女子高等学校 講師)
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館

沓名健次さん(光ヶ丘女子高等学校講師)によるサイエンスショー。木が水に沈む！鉄が水に浮く？身近な日用品を使って、手品のようなショーと楽しいトークで、参加者からは大喝采。浮力や重さについて楽しく学ぶことができました。

**特別講演会「穴を掘って暮らすカニやエビ：地面の下での巧みな生き方」**

日時	9/1(土) 13:30~15:00
対象	小学校高学年以上
講師	清家 弘治 (産業技術総合研究所)
会場・主催	名古屋大学博物館

清家弘治講師(産業技術総合研究所)がカニをはじめとする甲殻類が作る巣穴の役割や構造に関する研究を紹介しました。





## 名古屋市科学館・中京大学連携講座～光るメッセージを作ろう～

日時	9/1(土) 13:00～16:00
対象	小学生
講師	長谷川 明生（中京大学教授）他
会場	名古屋市科学館
主催	名古屋市科学館、中京大学



ボードを腕時計型のパーツに取り付け、ボタンを押すと光や音が出るプログラムを作りました。その後自由に作品を作り、文字の表示、校歌が流れる、気温が高いと音が鳴る温度計、傾きにより船の絵が動くものなどが完成しました。

## 星砂をさがそう

日時	9/2 (日) 14:00～15:00
対象	子ども～おとな
講師	小松 海音（形原北小学校 6 年生）、 小松 楓音（形原北小学校 3 年生）、 浅井インタープリター
会場・主催	蒲郡市生命の海科学館



片原北小学校の小松海音くん（6 年生）・小松楓音さん（3 年生）兄妹によるワークショップ。星砂って何？星の形の砂？参加者は、星砂の正体を実際に探しながら観察しました。星座の本を見ながら、星砂を使った星座の飾り作りは大好評でした。小学生とは思えない海音くんと楓音さんのアイデアで、子どもから大人まで夢中になれる素敵なワークショップになりました。

## 5-1. 特集 1「素粒子と宇宙」

ヒッグス粒子や重力波の発見など、近年大発見が続く素粒子、宇宙分野ですが、今後どのような発見が期待されるのでしょうか。今回は素粒子宇宙起源研究機構（KMI）、タウ・レプトン物理研究センターとの共催で講演会を開催。サイエンストークなどでも関連の話題を多数取り上げています。

### 現代素粒子物理学最前線 講演会 「人類が対峙する宇宙暗黒面の 3 つの謎」

日時	11/4(日) 13:00～15:45
対象	一般
講師	小林誠（名古屋大学 KMI 機構長・特別教授）、 久野純治（KMI 副機構長・教授）、 飯嶋徹（KMI 教授）、 伊藤好孝（KMI/宇宙地球環境研究所教授）、 戸本誠（KMI 准教授）
会場	名古屋大学 野依記念学術交流館
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部
共催	素粒子宇宙起源研究機構（KMI）、 タウ・レプトン物理研究センター



野依記念学術交流館で講演を聴く参加者



素粒子論と KMI を紹介する久野副機構長



最新の加速器実験を紹介する戸本准教授



Bell II 実験を紹介する飯嶋教授



暗黒物質の解明、発見を目指す伊藤教授

最初に久野純治副機構長から、素粒子や宇宙の謎を解き明かす素粒子宇宙起源研究機構（KMI）の目的などを紹介いただきました。ヒッグス粒子の発見で標準理論で予言された素粒子すべてが発見されましたが、この理論では宇宙の起源を解き明かすことは出来ません。なぜ、観測されている初期宇宙の小さな揺らぎから、今の銀河の泡状の構造が出来たのか、なぜ物質が存在できるのか（反物質がほぼ存在しないのか）。これらは標準理論では説明できず、超える理論を発見する必要があり、標準理論に含まれない重力や時空を含めた理論での解明が求められています。

講演では戸本准教授から世界一巨大な加速器 LHC も使った標準理論を超える、宇宙の誕生などにも繋がる重力や時空を含めた素粒子理論をさがす研究を紹介していただきました。

飯嶋教授の講演では今年から稼働し始めた反物質が消えてしまった原因を探る Bell II による実験を紹介していただきました。

伊藤教授からは、宇宙初期の小さなゆらぎから現在の銀河や銀河団による大規模構造を作り出す原因となっていると考えられている暗黒物質。この物質の正体を解明する実験や観測を紹介していただきました。

その後、久野副機構長と3名の講演者に加え2008年にノーベル物理学賞を受賞した、小林誠機構長も参加してパネルディスカッションを行いました。参加者の質問に答える形で進み、暗黒物質の発見手段など、色々な課題について様々な視点で回答していただいた。宇宙暗黒面の3つの謎、「暗黒物質」、「消えた反物質」、そして「暗黒エネルギー」の解明に向けて期待が膨らむと共に新しい物理学への期待も高まりました。



ファシリテータの南崎さん（左）と、参加者からの質問に答える小林機構長（右）

現代素粒子物理学最前線「高校生・KMI 研究現場体験」

日時	10/9(祝) 13:00~13:50
対象	中・高校生
会場	名古屋大学 E・S 館 6 階
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部
共催	名古屋大学素粒子宇宙起源研究機構 (KMI) 、 タウ・レプトン物理研究センター



小林機構長と記念撮影を行う参加者

素粒子の研究は加速器実験など様々な方法を使い連携しながら進めています。それぞれ特徴のある研究現場でどの様に研究を進めているのかを今回は名大 KMI で加速器実験、宇宙線観測、理論の3つのセッションを用意し、参加者が任意に選んだ2つを体験していただきました。



VR 体験で検出器を覗く参加者

**セッション1 加速器実験** LHC 加速器の一部である巨大な ATLAS 検出器の中を覗く VR 体験や、実際にスイスの CERN (欧州原子核研究機構) で研究している、名古屋大学の大学院生との中継が行われ、世界で活躍する学生との交流が進みました。



霧箱を作成し実験を行なう参加者

**セッション2 宇宙線観測** 宇宙から降り注ぐ宇宙線や環境に存在する放射線を直接観察する霧箱を自作し観察しました。ミュオンという宇宙線やβ線、α崩壊をする220ラドンガスを注入し、α線の飛跡の特徴を考察しました。また、原子核乾板と呼ばれる素粒子の飛跡を記録できる特殊な写真フィルムを用いて、高エネルギーの素粒子反応の観察を行いました。



量子力学の講義を受ける参加者

**セッション3 素粒子理論** 素粒子の振る舞いを理解するのに欠かせない量子力学と相対性理論を高校生向けに講義を行いました。量子力学の紹介では光が波か粒子かについての研究の歴史を交えながらの解説、相対性理論の講義では重力を扱う理論としてニュートン力学と一般相対性理論の違いを中心に紹介しました。

## 5-2. 特集 2「AI と社会」

特集 2 は、近年注目が集まっている AI を取り上げました。自動運転などで私たちの生活に深くかかわる AI についてサイエンスワールドでの講演を紹介すると共に、AI に欠かせないプログラムの教室も実施しました。他に関連のイベントを連携サイエンストークで取りあげています。

### 科学講演会 先生になんでも聞いてみよう！「AI ってなあに??」

日時	11/11(日)13:30~14:30
対象	子ども~大人までどなたでも
講師	北 栄輔 (名古屋大学大学院情報学研究科教授) 他、
会場	サイエンスワールド 2 階「レクチャーラボ」
主催	サイエンスワールド (岐阜県先端科学技術体験センター)

名古屋大学の北先生をお招きし、実施した講演会。申込が殺到し、キャンセル待ちが出るほどでした。予想以上に AI に対する世間の関心の高さがうかがえたイベントでした。



大勢の方が詰めかけたサイエンスワールドレクチャーラボ



講演を行う北先生



講演後、参加者の質問に答える北先生

### マイコンプログラミング教室

日時	10/13(土) (1)13:00~14:00、 (2)14:30~15:30
対象	小学 3 年生以上
講師	遠藤 守 (名古屋大学大学院情報学研究科准教授)
会場	蒲郡市生命の海科学館
主催	蒲郡市生命の海科学館

60 分 1 回とし、午後 2 回、各回 5 組の参加者での親子を対象としたマイコンプログラミング教室を実施し、マイコンのセンサーなどを活用したじゃんけんゲームや音楽が流れるキュウリなどを製作した。



製作を行う参加者

### 5-3. ASF サイエンストーク

## 持続可能な開発目標 (SDGs)



2015年9月25日-27日、国連持続可能な開発サミットが開催され、150を超える加盟国首脳の参加のもと、その成果文書として、「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。このアジェンダは、宣言をかかげるとともに、ミレニアム開発目標の後継として、17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標 (SDGs)」を設定しました。(国際連合広報センター Web 2030アジェンダ より)

今年度のサイエンストークでは、この開発目標の達成を目指すトークに目標ごとのアイコンを付けSDGs推進に貢献しました。

#### 5-3-1. ASF サイエンストーク

今年も栄地区を中心に平日夜にサイエンストークを実施。様々な話題を提供しました。

##### バイオフィェ in 名古屋

##### 「新しいカンキツを目指して～品種改良の最新技術」

日時	10/4(木) 18:30~20:00
対象	高校生以上を想定
ゲスト	後藤 新悟 (農研機構 果樹茶業研究部門)
会場	三井住友銀行 SMBC パーク栄
主催	NPO 法人くらしとバイオブラザ 21、 名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部



品種改良について、ゲノム編集を用いた最新技術を含めて紹介いただいた。様々な品種があるカンキツ類、従来の改良では短期間に良い品種が作れないため、新しいゲノム編集の技術を紹介。参加者がメリットとリスクを知る機会になりました。



「SDGs(持続可能な開発目標)と居住福祉」

日時	10/15(月) 18:30~19:45
対象	高校生以上を想定
ゲスト	岡本 祥浩(中京大学総合政策学部教授)
会場	ソーネ大曾根
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部



居住福祉を通してSDGs(持続可能な開発目標)をどのようにして達成していくのかをSDGsの説明と共に紹介しました。居住空間の作り方の重要性を感じ、持続可能な街のありかたについて考える機会になりました。



特集1 「人類が手にした宇宙を観る「目」」

日時	10/23(火) 18:30~20:00
対象	高校生以上を想定
ゲスト	幅 良統(愛知教育大学准教授)
会場	文化系飲食店「ボクモ」
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部



天体望遠鏡の話から、天の川銀河の中心部を光を含む様々な電磁波で観測した研究結果を紹介した。中心部でダイナミックに動く恒星を見ながら、様々な望遠鏡の成果と活発に活動する銀河を知る機会になりました。



「愛のホルモンオキシトシン」

日時	10/31(水) 18:30~20:00
対象	高校生以上を想定
ゲスト	高橋 徳(ウイスコンシン医科大学教授/ 統合医療クリニック徳 院長)
会場	文化系飲食店「ボクモ」
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部



視床下部で産生されるオキシトシンの抗ストレス作用や抗不安安定作用について研究成果を交えながら話しました。オキシトシンの分泌を促す方法なども紹介しました。



「スパコンで心不全を治療する -最新技術と現状-」

日時	11/15(木) 18:30~20:00
対象	高校生以上を想定
ゲスト	秋田 利明(名古屋大学 医学部 特任教授)
会場	三井住友銀行 SMBC パーク栄
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

日本人もかかる可能性が高くなってきた心不全。今回は心不全のメカニズムなどを紹介。さらにスパコンを使った緻密なシミュレーションからテーラーメイド医療など心不全を改善する新しい方法を紹介しました。



「災害廃棄物を有効利用するためには」

日時	11/21(水) 18:30~20:00
対象	高校生以上を想定
ゲスト	中野 正樹(名古屋大学大学院工学研究科教授)
会場	文化系飲食店「ボクモ」
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

巨大災害時に発生する大量の廃棄物の処理方法は大きな課題となっています。特に津波堆積物を含む土砂などの再利用を行う方法の研究の現状なども紹介いただきました。再利用の必要性と課題を知る機会となりました。



5-3-2. 図書館サイエンス夜話

恒例の「図書館サイエンス夜話」。今年は医療・南極・宇宙線によるピラミッド透視と多彩な話題でトークを繰り広げました。

第1夜「健康情報を見極める」

日時	10/11(木) 18:30~19:45
対象	高校生以上を想定
ゲスト	柿崎 真沙子 (名古屋市立大学医学研究科講師)
会場	名古屋市鶴舞中央図書館 第1集会室
主催	名古屋市鶴舞中央図書館
共催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

ちまたにあふれる健康・医療情報の見極めのポイントについて解説していただきました。ワークショップを通じて、具体的に判断を行いました。今後、健康・医療情報を見るときに非常に役に立つ講演会でした。



**第2夜「南極へ行ってきた話」**

日時	10/18 (木) 18:30~19:45
対象	高校生以上を想定
ゲスト	小塩 哲朗 (名古屋市科学館主任学芸員)
会場	名古屋市鶴舞中央図書館 第1集会室
主催	名古屋市鶴舞中央図書館
共催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部



南極観測隊の生活やご自身の研究のことなど、南極観測隊の参加した講師ならではの話を聞きました。実際に観測船が進む様子の動画など、実際に南極大陸へ行ってみたくなるような内容でした。

**第3夜「素粒子と考古学がさぐるピラミッド」**

日時	11/8 (木) 18:30~19:45
対象	高校生以上を想定
ゲスト	森島邦博 (名古屋大学大学院理学研究科特任助教)
会場	名古屋市鶴舞中央図書館 第1集会室
主催	名古屋市鶴舞中央図書館
共催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部



ミュオンを使った技術によるクフ王のピラミッドの観測について、とても分かりやすく話していただきました。新発見のピラミッド内の空間やこれからの観測の展望など、夢の広がる話をいただきました。



### 5-3-3. 連携サイエンストーク

フェスティバル開催地域全域でのサイエンストークの開催を目指し、連携機関から協力の下通常のサイエンストークより枠を広げたイベントを実施しました。

#### 愛知こどもの国 連携サイエンストーク

##### 「身近な水辺の生き物たちを知っていますか～西三河の生態系～」

日時	10/14(日) 14:30～16:00
対象	小学生以上を想定
ゲスト	矢部 隆(愛知学泉大学現代マネジメント学部教授)
会場	愛知こどもの国 中央管理棟の「科学広場」
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部
共催	愛知こどもの国
後援	西三河南部生態系ネットワーク協議会

愛知県や東海地方を中心に生態系の紹介をしました。愛知県の生態系の独自さや、外来種を利用しようと導入し深刻な結果になった事例などを紹介し、生態系を守る必要性と外来種を無くす重要性を学びました。



#### 野外観察会

##### 「身近な水辺の生き物たちを知っていますか～愛知こどもの国の水辺の生き物を調べよう～」

日時	10/14(日) 13:00～14:00
対象	小学生以上を想定
案内	矢部 隆 (愛知学泉大学現代マネジメント学部教授)
会場	愛知こどもの国
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部
共催	愛知こどもの国
後援	西三河南部生態系ネットワーク協議会

サイエンストークに先立って、関係企画として野外観察会を実施しました。前日からこどもの国・はくちょう池に魚とカメの罠をしかけ、罠にかかった魚やカメの観察を行った。特にイシガメが5匹観察できたことが、大きな成果である。参加者も直接、カメを見ながら矢部先生から詳しく説明を聞くことができ、満足そうであった。



野外観察会で説明する矢部先生（上）  
イベント終了後、池にカメを戻す矢部先生（下）

トヨタ産業技術記念館 連携サイエンストーク

特集 2「世界の医療福祉制度に導入され始めたアザラシ型ロボット・パロの動向」

日時	10/27(土) 1 回目 13:30~15:00 2 回目 15:20~16:50
対象	1 回目 一般向け(親子を含む) 2 回目 医療福祉関係者向け
ゲスト	柴田 崇徳 (産業技術総合研究所 人間情報研究部門上級主任研究員)
会場	トヨタ産業技術記念館 ホール B
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部
共催	トヨタ産業技術記念館
協力	一般社団法人 ハッピーネット



会場の外ではパロを展示

ファシリテータはハッピーネットの堀容子さんが努め、一般向けと医療福祉関係者向けにアザラシ型ロボットパロを紹介していただきました。

1 回目 一般向け(親子を含む)

ロボットの歴史や役割を紹介しながら、アザラシ型ロボット・パロについて紹介しました。セラピー用のロボットとして世界の医療現場で活躍する実例を知り、ロボットの持つ可能性を感じさせる会になりました。

2 回目 医療福祉関係者向け

医療・福祉関係者向けにサイエンストークを実施しました。ロボットセラピーでのパロの活躍の場の広さを感じました。2018 Ryman Prize 賞を受賞した報告もあり、最後に花束贈呈もありました。



パロを紹介する柴田さん



柴田先生への花束贈呈

蒲郡市生命の海科学館 連携サイエンストーク

「マントル掘削～月より遠い道～」

日時	11/23(金・祝) 10:30～12:00
対象	中学生以上を想定
ゲスト	道林 克禎 (名古屋大学大学院環境学研究科教授)
会場	蒲郡市生命の海科学館 1F サイエンスショールーム
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部
共催	蒲郡市生命の海科学館



地殻とマントル境界の説明と未解明なこの境界を解き明かすマントル掘削について紹介していただきました。しんかい 6500 による深海での岩石調査の潜航風景も紹介。マントル掘削の醍醐味を感じられる会になりました。



終了後、参加者に囲まれる道林先生

サイエンストーク講師 道林克禎先生による、スペシャル展示解説ツアー

日時	11/23(金・祝) 13:00～13:20
対象	中学生以上を想定
解説	道林 克禎 (名古屋大学大学院環境学研究科教授)
会場	蒲郡市生命の海科学館 3階 展示室
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部
共催	蒲郡市生命の海科学館



道林先生による展示解説

同日に開催された講演会「連携サイエンストーク マントル掘削～月より遠い道～」。その講師を担当した名古屋大学大学院環境学研究科 教授の道林克禎先生による当館展示室の解説ツアー。大盛況だった講演会の後に行われたこともあり、来場者の多くが参加しました。岩石を知ることによって、地球の成り立ちを知る惑星学の大切さを学びました。



非常に多くの方に参加いただきました

## 5-4. 子どものためのサイエンスとものづくりイベント

今年も、子どもたちのためのイベントがたくさん開催されました。選りすぐりを紹介します。

### 第3回いきもの教室「めざせ！メダカ博士－メダカ飼育係さんの出前講座－」

日時	9/22(土) 14:00～15:00
対象	小学生以上
講師	水野 展敏（東山動物園飼育第二係技能長）
会場	愛知県図書館
主催	愛知県図書館

東山動物園「世界のメダカ館」飼育係の水野展敏さんによる、クイズをまじえた楽しい講義を行いました。講義後は、メダカや水辺の生き物についての質問がたくさん寄せられました。水野さんの専門家ならではの回答に、参加者は子ども・大人を問わず、熱心に耳をかたむけていました。



### モンチャレ！

日時	9/29・11/3・11/4 開催 ※台風のため日程を変更 13:00～14:30
対象	3歳以上（小学生未満は保護者同伴）
会場	日本モンキーセンター附属動物園内 ケヤキの森
主催	日本モンキーセンター

男女問わず幅広い年齢層の方々に霊長類の能力と彼らの素晴らしさを伝えることができた。競技の元となるデータは飼育動物から実際に測定したものを使用しているため、教育効果の高いイベントとなった。



### 青少年のための科学の祭典 2018 名古屋大会

日時	10/6(土)、7(日) 9:30～17:00
対象	3歳以上（小学生未満は保護者同伴）
会場	名古屋市科学館イベントホール/電気の科学館
主催	「青少年のための科学の祭典」名古屋大会実行委員会、中部科学技術センター、日本科学技術振興財団・科学技術館、名古屋市科学館、中日新聞社

「青少年のための科学の祭典」名古屋大会実行委員会をはじめとする主催者にて、名古屋市科学館および電気の科学館にて開催されました。各団体が出店したブースにて、工作や実験などを楽しみました。



**第14回 自然史博物館自由研究展**

日時	10/21(土)10:00~16:00、10/22(日)10:00~15:00
会場	豊橋市自然史博物館 イントロホール~自然史スクエア周辺
主催	豊橋市自然史博物館

豊橋市内の小中学生が行った自由研究展の優秀作品を表彰し、展示した。今年度は、市内の全公立小中学校 74 校から 214 点の作品が選ばれ、10/13 に、優秀作品 29 点の表彰式と最優秀者 2 名による研究内容の発表を開催した。



**Jr.サイエンス講座（子どものための科学展）**

日時	10/20(土)、21(日) 10:00~16:00
対象	子ども
会場	豊橋市視聴覚教育センター
主催	豊橋技術科学大学（「子どものための科学展」主催：豊橋市教育委員会）

豊橋市教育委員会主催の「子どものための科学展」に、小中学生の科学技術に対する関心を高めることを目的として、本学は「Jr.サイエンス講座」を実施しました。「ロボット操作体験」、「レゴブロックで作った車を走らせよう」の2ブースを出展し、子ども達は実際に目で見て手に触れることにより科学の不思議や技術を楽しみながら学ぶことができました。



**博士が教える科学教室「なぜ、人は宙に惹かれるのか？」**

日時	10/21(日) 講演：16:00~17:30 天文教室：18:00~19:00
対象	小学生から一般
講師	縣 秀彦（国立天文台准教授）
会場	大垣市サイトピアセンター 学習館 1階コスモドーム及び天体観測室
主催	大垣市文化事業団

講演は課題提起型で発想の転換や神秘さ・不思議さを助長させる興味深いものであった。また先生の話は分かりやすく、プレゼンテーションも良かった。参加者の年齢層が幅広いため、内容が焦点化しにくいのが、宇宙の最新情報が日々刷新される中、宇宙への興味・関心が高まり好評であった。今後も最先端の情報に視点を当てていきたい。



**体験！タンパク質のかたちと働きのひみつ**

日時	11/10(土) (1) 10:30~12:00 (2) 14:00~15:30
対象	(1) 小学5年生以上 (2) どなたでも
講師	田中 冴子 (自然科学研究機構助教) 白瀧 千夏子 (自然科学研究機構特任助教)
会場	蒲郡市生命の海科学館 1F 実験工作室
共催	自然科学研究機構 生命創成探究センター、 蒲郡市生命の海科学館



自然科学研究機構の助教：谷中冴子先生と同機構の特任助教：白瀧千夏子先生による実験講座とワークショップ。参加者は、研究のお話を聞き、蛍光タンパク質 GFP を使った実験でタンパク質の構造と仕組みについて学びました。GFP のペーパー模型工作も行い、タンパク質の構造についてさらに詳しく知ることができました。

**科学・ものづくりフェスタ@愛教大**

日時	11/11(土)10:00~16:00
対象	子ども~おとな
会場	愛知教育大学 第一共通棟
主催	愛知教育大学 科学・ものづくり教育推進センター



不思議な科学実験やものづくり体験，親子でアート作品作りなど，33 のブースで実施し，多くの親子連れで賑わいました。「毎年楽しみにしている」「また来年も参加したい」という声を多数いただき，好評を得ました。

## 5-5. まだまだいっぱい

まだまだいっぱい紹介します。

### 5-5-1. あいちサイエンスフェスティバル事務局イベント

#### 大学発！ベンチャー&コラボフェア

日時	10/14(日) 12:00~16:00
対象	どなたでも
会場	松坂屋名古屋店 さくらパング広場
主催	Tongali プロジェクト
協力	松坂屋名古屋店

大学から生まれたベンチャー企業や共同開発商品等を紹介するフェアを、松坂屋名古屋店の屋外会場にて開催しました。名古屋大学発ベンチャーの企業等がブース出展やステージプレゼンテーションをおこない、栄の街を行き交う人々にアピールをしました。



#### 大学発！ベンチャー&コラボフェア スペシャルトークセッション

日時	10/14(日) 13:30~14:30
対象	対象：起業に興味をもつ市民など
講師	吉田 大成(株式会社エプリー代表取締役社長)、 松下健(株式会社オプティマインド代表取締役社長)
会場	松坂屋名古屋店 さくらパング広場
主催	Tongali プロジェクト
協力	松坂屋名古屋店

動画レシピアプリ「デリッシュキッチン」が大人気の株式会社エプリー代表・吉田氏と、物流最適化サービスで注目の株式会社オプティマインド代表・松下氏が、起業の醍醐味やメッセージを語るトークセッションを開催しました。地元出身の若き起業家のトークに刺激され、東海地域のスタートアップがさらに盛り上がることを期待します。



5-5-2. 会期が 3 日間以下のイベント

スズメバチの巣を解体してみよう

日時	9/22(土) 14:30~15:00
対象	どなたでも
講師	長谷川 道明 (豊橋市自然史博物館 学芸専門員)
会場	豊橋市自然史博物館
主催	豊橋市自然史博物館

駆除された巣を解体して、スズメバチの種類や行動、生活史について解説。参加者は、スズメバチの巣の巧みな構造や生態系におけるスズメバチの役割、ヒトとの関係について学んだ。



はやぶさ 2 を応援しよう！生命の海科学館まると HAYABUSA2 Fan DAY  
「はやぶさ 2 応援中部組オリジナル！ペーパークラフトではやぶさ 2 を作ろう！」

日時	9/24(祝) 13:00~13:50
対象	どなたでも
会場	蒲郡市生命の海科学館 実験工作室
主催	蒲郡市生命の海科学館

はやぶさ 2 応援中部組の原田玲子さんによるワークショップ。今話題の小惑星探査機「はやぶさ 2」の紙模型を作成しました。特に子どもたちは「はやぶさ 2」の構造をより詳しく知ることができました。



はやぶさ 2 を応援しよう！生命の海科学館まると HAYABUSA2 Fan DAY  
「テルミンを奏でて君の思いをはやぶさ 2 に届けよう！」

日時	9/24(祝) 14:00~16:00
対象	小学生以上
会場	蒲郡市生命の海科学館 メディアホール
主催	蒲郡市生命の海科学館

電子楽器テルミン奏者のらら&るなさんによる演奏会。中々聴くことができないテルミンの幻想的な音色に来場者は魅了されました。また、演奏の後、来場者が実際にテルミンに触れる機会もあり興味深々でした。





**夜間投影「お月見の夜」**

日時	9/24(祝) 18:30~19:45
対象	高校生以上
会場	名古屋市科学館 プラネタリウム
主催	名古屋市科学館



大人限定のプラネタリウムです。プラネタリウムの中で、9月24日のお月見を楽しんでいただきました。

**ママのための食育講座～ママカUP！「朝食」「弁当」「離乳食」～  
「朝食の大切さ！～朝ごはんのポイント～」**

日時	9/26(水) 10:30~12:00
対象	どなたでも（子連れOK）
講師	三浦 秀雄(名古屋文理大学短期大学部准教授)
会場	イオンタウン名西2階 まちコミホール
主催	名古屋文理大学短期大学部



朝食について、欠食状況（現状）や、学力・体力などの関係、理想のメニューについて解説しました。毎朝よく噛んでバランスよく食べることを習慣づけることが健康的な体づくりに繋がると参加者の方に学んでいただきました。

**第9回 KagaQ トークライブ「予想、妄想、大暴走!?  
「小惑星リュウグウ」と「探査機はやぶさ2」——顕微鏡で探る“玉手箱”**

日時	9/26(水) 18:30~19:30
対象	高校生以上
講師	山中 敦子（蒲郡市生命の海科学館 館長）
会場	文化系飲食店「ボクモ」
主催	KagaQ（かがく）
共催	SSH 科学楽しみ隊
協力	東京国際科学フェスティバル



6月に探査機「はやぶさ2」が小惑星「リュウグウ」に到着しました。生命の起源を調べるミッションを前に、地球の岩石圏の構造、隕石や小惑星イトカワの分析結果から、今後の成果を参加者と大胆に妄想しました。

**昼間の星を見る会**

日時	9/29(土) 11:30~15:30
対象	入館者対象
会場	名古屋市科学館
主催	名古屋市科学館

天文台の 80 cm大望遠鏡の公開を行いました。入館者対象です。



**名古屋大学博物館 特別講演会「甲・鋏・脚～姿かたちから知るカニの生き方・暮らし方」**

日時	9/29(土) 13:30~15:00
対象	小学校高学年以上
講師	佐藤 武宏 (神奈川県立生命の星・地球博物館)
会場	名古屋大学博物館 3F 講義室
主催	名古屋大学博物館

佐藤武宏講師 (神奈川県立生命の星・地球博物館) がカニの分類や、干潟のカニのダンスについての研究を紹介しました。



**名古屋市立大学 市民公開講座**

日時	9/29(土)、10/6(土)、10/8(月・祝)、 10/13(土)、10/20(土)、10/27(土)、 11/11(日)、11/18(日) *9/30(日)は中止
対象	どなたでも
会場	名古屋市立大学
主催	名古屋市立大学

あいちサイエンスフェスティバル期間中、8 講座の市民公開講座を開催しました。7 学部 7 研究科を持つ本学ならではのバラエティに富んだ講義が揃い、多くの方々にご参加いただきました。



**JAXA コズミックカレッジ・ファンダメンタルコース**

**「今年もやります！惑星科学の登竜門"エッグドロップ実験"に挑戦！」**

日時	9/30(日) (1) 10:30~12:00 (2) 14:00~15:30
対象	小学校3年生~中学生
講師	佐藤 雅浩 (宇宙教育リーダー-SEL, 日本宇宙少年団あいち・なごや分団長)
会場	生命の海科学館 1F 実験工作室 他
共催	宇宙航空研究開発機構 (JAXA)、 蒲郡市生命の海科学館

台風 24 号接近の荒天により残念ながら中止となりました。



**スズメバチの巣を解体してみよう**

日時	10/6(土) 14:30~15:00
対象	どなたでも
講師	長谷川 道明 (豊橋市自然史博物館 学芸専門員)
会場	豊橋市自然史博物館
主催	豊橋市自然史博物館



駆除された巣を解体して、スズメバチの種類や行動、生活史について解説。参加者は、スズメバチの巣の巧みな構造や生態系におけるスズメバチの役割、ヒトとの関係について学んだ。

**第 52 回京大モンキー日曜サロン「キツネザルが感じる味と匂いの世界」**

日時	10/7(日) 12:30~13:15
対象	どなたでも
講師	糸井川 壮大 (京都大学霊長類研究所・大学院生)
会場	日本モンキーセンター ビジターセンター ホール
主催	公益財団法人日本モンキーセンター、 霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院、 京都大学霊長類研究所



世界キツネザルフェスティバル 2018 に合わせ、日本モンキーセンターでキツネザルを対象に研究をおこなっている大学院生を演者として招いた。50名の参加者を得て、質疑応答も活発におこなわれた。

**一般公開講座「持続可能な社会の実現に向けた先端科学技術」**

**第 1 回 「環境を守り、環境に優しいプロセス作りのための触媒技術」**

日時	10/12(金) 18:30~20:00
対象	高校生以上
講師	水嶋生智 (豊橋技術科学大学環境・生命工学系教授)
会場	豊橋技術科学大学 A 2-101 講義室
主催	豊橋技術科学大学



環境・生命工学系の水嶋生智教授が「環境を守り、環境に優しいプロセス作りのための触媒技術」と題して講義を行い、環境に優しい化学プロセスを創造するための触媒技術について紹介した。

**夜間投影「宇宙のひろがり」**

日時	10/12(金) 18:30~19:45
対象	高校生以上
会場	名古屋市科学館 プラネタリウム
主催	名古屋市科学館

大人限定のプラネタリウムです。星の距離の違いから、宇宙の広がりを感じていただきました。



**化石の日講演会「復元の科学～トリケラトプスはどう歩いてた?～」**

日時	10/13(土) 11:00~12:00
対象	どなたでも
講師	藤原 慎一 (名古屋大学博物館講師)
会場	蒲郡市生命の海科学館 サイエンスショールーム
主催	蒲郡市生命の海科学館

名古屋大学博物館講師の藤原慎一先生による講演会。現在の動物の骨の形と筋肉の運動・姿勢のメカニズムから、絶滅した恐竜トリケラトプスが復元していく研究過程を紹介しました。参加者は、トリケラトプスが動いて生きているかのように復元する内容に圧倒されました。



**昼間の星を見る会**

日時	10/14(日) 11:30~15:30
対象	入館者対象
会場	名古屋市科学館
主催	名古屋市科学館

望遠鏡を使うと昼間に星が見られます。理工館屋上天文台の80cm 望遠鏡を使って青空の中の星を見学してもらいました。入館者対象です。



**オーロラ全天上映&トークライブ**

日時	10/14(日) 14:00~15:15
対象	中学生以上
会場	大垣市サイトピアセンター コスモドーム
講師	中垣 哲也 (オーロラ写真家・オーロラメッセンジャー)
主催	大垣市文化事業団

オーロラ写真家で、オーロラメッセンジャーとして「奇跡とも言える地球の素晴らしさ」を伝える活動をする中垣哲也による実写映像上映とライブトークを開催。何十回とアラスカに渡り撮影したオーロラや星、大自然の映像を投影し、撮影時のエピソード、オーロラの歴史、科学現象等、様々な視点から講話をいただいた。



**ポタニカルトーク~植物管理人の温室トーク~**

日時	10/14(日) 13:30~14:00
対象	どなたでも
会場	東山植物園
主催	名古屋市東山動植物園

温室植物について植物管理人が説明しました。管理方法や植物のヒミツなど、普段から植物の世話をしている植物管理人ならではのお話をしました。



**技術が報道表現を決めてきた? ~画像技術とメディア・リテラシー~**

日時	10/15 (日) 13:30~15:00
対象	どなたでも
講師	藤吉 隆雄 (国立情報学研究所)
会場	三井住友銀行 SMBC パーク栄
主催	三井住友銀行 SMBC パーク 栄

フェイクニュース問題が取り沙汰されています。ネット技術が引き起こしたメディア問題とされていますが、歴史的には科学技術が表現や報道を左右した事例はいくつもあります。本セミナーでは、メディアというフィルターを介して何が変わったか、科学技術がどう影響を与えたかを考えました。



**第4回知的財産経営サロン「社長さんのお困りごと」〜**

日時	10/18(木) 17:00~19:00
対象	中小企業の経営者など
講師	日本弁理士会東海支部所属弁理士
会場	日本弁理士会東海支部会議室
主催	愛知県、日本弁理士会東海支部



知的財産を産業競争力の源泉と位置付け、経営戦略に組み込む「知財経営」の推進を図るため、中小企業の経営者等を対象とした「知的財産経営サロン」を日本弁理士会東海支部と共催で開催しました。

**名古屋市立大学 第136回サイエンスカフェ in 名古屋「スマホの中の結晶の役割と性質」**

日時	10/19(金) 18:00~20:00
対象	どなたでも
講師	櫻井 宣彦 氏 (名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科・准教授 / 専門：生物無機化学、生体エネルギー学、構造生物化学)
会場	7th Cafe
主催	名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科



現代人にとって生活必需品であるスマホの小型化と高機能化には、その中に入っている微小な結晶素子の存在が欠かせません。今回、それらスマホの動作を支えるいくつかの結晶素子の役割と性質について紹介しました。

**一般公開講座「持続可能な社会の実現に向けた先端科学技術」**

**第2回「環境を支える微生物とそれを利用した生物学的な環境保全技術」**

日時	10/19 (金) 18:30~20:00
対象	高校生以上
講師	山田 剛史 (豊橋技術科学大学環境・生命工学系講師)
会場	豊橋技術科学大学 A 2-101 講義室
主催	豊橋技術科学大学



環境・生命工学系の山田剛史講師が「環境を支える微生物とそれを利用した生物学的な環境保全技術」と題して講義を行い、微生物機能を最大限に引き出す仕組み作りや今後の生物学的環境保全技術の展望について紹介した。

**第1回市民公開講座「電気をためる」が世界を変える**

日時	10/20(土) 10:00~12:00
対象	一般
講師	杉本 重幸（名古屋大学教授）、 射場 英紀（トヨタ自動車株式会社担当部長）
会場	名古屋市立大学病院 病棟・中央診療棟3階大ホール
主催	名古屋市立大学



杉本重幸（名古屋大学）と射場英紀氏（トヨタ自動車）により、電力インフラやモビリティに導入されている蓄電池の概要や動向から今後への期待まで、具体的事例を交えて講演が行われ、活発な質疑応答がされました。

**連携博物館講座 大学博物館が語る、地球と人類の歴史**

**－ 第2回－ カタチの成り立ち「人類を進化させた石器のカタチ - 人類進化の要因を探る」**

日時	10/20(土) 13:30~15:00
対象	どなたでも
講師	門脇 誠二 (名古屋大学博物館・南山大学人文学部)
会場	名古屋大学博物館講義室
主催	名古屋大学博物館、 南山大学人類学博物館



名古屋大学博物館の門脇誠二講師が、人類の進化と道具技術の関係について講演しました。世界史と地学の両方にまたがる内容であり、高校の世界史教員のグループを含め多くの方にご参加いただきました。

**シロアリをあやつろう**

日時	10/20(土) 14:30~15:00
対象	どなたでも
講師	長谷川 道明（豊橋市自然史博物館 学芸専門員）
会場	豊橋市自然史博物館
主催	豊橋市自然史博物館



油性ボールペンに誘因されるヤマトシロアリの実験を通して、シロアリの「道しるべフェロモン」について学んだ。参加者は、ボールペンのインクに誘導されてしまうシロアリの行動を不思議そうに観察していた。

**市民観望会「月と火星を見る会」**

日時	10/20(土) 18:15~20:30
対象	どなたでも
会場	名古屋市科学館 理工館 天文台
主催	名古屋市科学館

プラネタリウムでその日に見る天体についての解説を聞いた後、理工館屋上天文台の80cm望遠鏡や、星のひろばに並べた望遠鏡を使って、天体を観望します。月と火星を楽しみました。



**バイオカフェ in 愛知県図書館 第3回「ゲノム編集で新しいタイ・フグを作る」**

日時	10/21(日) 16:00~17:30
対象	一般
講師	木下 政人(京都大学農学研究科助教)
会場	愛知県図書館 1階エントランス (Yotteko)
主催	愛知県図書館、NPO 法人くらしとバイオプラザ 21

NPO 法人くらしとバイオプラザ 21 との共催で開催しました。木下さんのわかりやすいお話により、ゲノムとは何か、そして新しい育種技術「ゲノム編集」について理解を深めることができました。



**特別講演会「古代アンデスにおける農耕と社会変化」**

日時	10/24(水) 10:30~12:00
対象	どなたでも (子連れ OK)
講師	内田あや(名古屋文理大学短期大学部助教)
会場	イオンタウン名西 2階 まちコミホール
主催	名古屋文理大学短期大学部

栄養バランスの良いお弁当の割合は主食3、主菜1、副菜2であり、この割合でお弁当を詰めていく方法である「3・1・2弁当法」について紹介し、「子どものお弁当だから頑張らなければ」と凝ったものを作ろうとは思わずシンプルに調理をすることで冷凍食品に頼らないお弁当を作ることができると解説しました。





一般公開講座「持続可能な社会の実現に向けた先端科学技術」

第 3 回 「バイオマスを用いる再生可能エネルギーにより持続可能な社会を実現することができるのか？」

日時	10/26(金) 18:30~20:00
対象	高校生以上
講師	大門裕之 (豊橋技術科学大学 グローバル工学教育推進センター/ 環境・生命工学系 教授)
会場	豊橋技術科学大学 A 2-101 講義室
主催	豊橋技術科学大学

グローバル工学教育推進センターの大門裕之教授が「バイオマスを用いる再生可能エネルギーにより持続可能な社会を実現することができるのか？」と題して講義を行い、環境に関わる科学技術の評価方法を例を用いて解説した。



第 15 回高校化学グランドコンテスト 最終選考会

日時	10/27(土) 13:00~17:00 10/28(日) 9:00~16:30
対象	どなたでも
会場	名古屋市立大学 田辺通キャンパス 宮田専治記念ホール
主催	名古屋市立大学、大阪市立大学、 横浜市立大学、読売新聞社

昨年に引き続き名古屋市立大学にて「第 15 回高校化学グランドコンテスト」の最終選考会が行なわれました。高校生らが日頃の研究成果の発表を行うとともに海外から招かれた高校生らと交流を深めました。



昼間の星を見る会

日時	10/28(日) 11:30~15:30
対象	入館者対象
会場	名古屋市科学館
主催	名古屋市科学館

望遠鏡を使うと昼間に星が見られます。理工館屋上天文台の 80cm 望遠鏡を使って青空の中の星を見学してもらいました。入館者対象です。



**オータムサイエンス**

日時	11/3(土)
対象	小学生以上
会場	サイエンスワールド (岐阜県先端科学技術体験センター)
主催	サイエンスワールド (岐阜県先端科学技術体験センター)

文化の日に行われた科学実験・工作講座。全部で 4 つのコーナーが展開され、来館者は 1 日限定のイベントに参加し、楽しんでいました。



**SL B12 復活感謝祭 2周年記念**

日時	11/3(土)・4(日) 10:00~16:00
対象	どなたでも
会場	愛知こどもの国 ゆうひが丘
主催	愛知こどもの国

2年前にクラウドファンディングで復活した B12 を主役に据え復活の際にご協力頂いた多くの方々に感謝の気持ちを伝える内容のイベントを行いました。2 日目が朝から雨が降ってしまい残念でした。



**第 59 回地球教室 - フィールドセミナー - ナゴヤで化石をさがそう!**

日時	11/3(土) 13:30~16:30 11/4(日) 9:30~15:00
対象	どなたでも
会場	名古屋大学博物館(11/3) 名古屋駅周辺、栄地区(11/4)
主催	名古屋大学博物館、名古屋市科学館
協力	愛知大学名古屋一般教育研究室

名古屋市内の建築物に使われている石材に含まれている化石の探索を行った。1 日目は化石断面を観察して化石を同定する方法を学び、2 日目に名古屋駅と栄地区で建物から化石を探した。



**えほん meets 博物館**

**『せいめいのれきし (改訂版)』in 生命の海科学館**

日時	11/4(日) (1) 11:00~12:00 (2) 14:00~15:00
対象	どなたでも
講師	山中 敦子 (生命の海科学館 館長)
会場	蒲郡市生命の海科学館 3F 展示室
共催	国立科学博物館、蒲郡市生命の海科学館
協力	岩波書店

国立科学博物館による親子が絵本を持って博物館をまわるイベント。国立科学博物館との共催で当館でも毎年実施しています。山中館長による絵本紹介の後、ミッションシートを持って絵本に出てきた展示標本のところへ行き、標本観察をしました。親子で語りながら絵本と科学館のつながりを感じてもらいました。



**夜間投影「宇宙の音・星の音」**

日時	11/9(金) 18:30~19:45
対象	高校生以上
会場	名古屋市科学館 プラネタリウム
主催	名古屋市科学館

大人限定のプラネタリウムです。星々の並びや星の瞬きを音に変えてみたら、どんな音楽が聞こえてくるのでしょうか？  
星々の配置や宇宙のしくみを音に変えて楽しんでみました。



**昼間の星を見る会**

日時	11/10(土) 10:30~14:30
対象	入館者対象
会場	名古屋市科学館
主催	名古屋市科学館

望遠鏡を使うと昼間に星が見られます。理工館屋上天文台の80cm 望遠鏡を使って青空の中の星を見学してもらいました。入館者対象です。



**体験！タンパク質のかたちと動きのひみつ**

日時	11/10(土) (1) 10:30~12:00 (2) 14:00~15:30
対象	(1) 小学5年生以上 (2) どなたでも
講師	谷中 冴子 (自然科学研究機構 分子科学研究所/ 生命創成探究センター 助教) 白瀧 千夏子 (自然科学研究機構 生命創成探究センター 特任助教)
会場	蒲郡市生命の海科学館 1F 実験工作室
共催	自然科学研究機構 生命創成探究センター 蒲郡市生命の海科学館



自然科学研究機構の助教：谷中冴子先生と同機構の特任助教：白瀧千夏子先生による実験講座とワークショップ。参加者は、研究のお話を聞き、蛍光タンパク質 GFP を使った実験でタンパク質の構造と仕組みについて学びました。GFP のペーパー模型工作も行い、タンパク質の構造についてさらに詳しく知ることができました。

**ボタニカルトーク～植物管理人の温室トーク特別篇（バックヤード保管温室）～**

日時	11/10(土) 13:30~14:00
対象	どなたでも
会場	東山植物園
主催	名古屋市東山動植物園



温室植物について植物管理人が説明しました。今回は特別篇として、普段非公開のバックヤード保管温室にて、植物のお話をしました。

**プラネタライブ～アコースティック・ギターの調べ～**

日時	11/10(土) 14:00~15:00
対象	一般
講師	熊谷 朋久 (アコースティックギタリスト)
会場	大垣市サイトピアセンター コスモドーム
主催	大垣市サイトピアセンター



プラネタリウムのドームで、星空とともに生演奏を楽しんでいただくコンサートシリーズ。今回は情緒たっぷりのギター演奏、特に奏者の手元明かりさえなしでの演奏は、満天の星を楽しめとても好評だった。

名古屋大学出前授業 in 豊橋 2018 「瞬くオーロラと宇宙のさえずり」

日時	11/11(日) 13:30~15:00
対象	小学3年生~一般
講師	三好 由純(名古屋大学宇宙地球環境研究所准教授)
会場	豊橋市視聴覚教育センター
主催	豊橋市、豊橋市教育委員会、 名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

オーロラの光のうち、これまで撮影が難しかった1/80秒周期の明滅現象の発見について紹介しながら、オーロラの原理などについてご講演頂いた。小学生等からは色や光り方などについて質問が上がった。



名古屋大学プラズマナノ工学研究センター最終記念シンポジウム

日時	11/12(月) 13:00~
対象	一般
会場	名古屋大学 豊田講堂
主催	名古屋大学工学研究科附属プラズマナノ工学研究センター

工学研究科附属プラズマナノ工学研究センターはプラズマ医療科学国際イノベーションセンターとの統合体として、平成31年度より文部科学省の共同利用・共同研究拠点として「低温プラズマ科学研究センター」が設置されます。シンポジウムでは、松尾総長、水谷工学研究科長の挨拶の後、学内外の第一線の研究者から、最新のプラズマ研究に関する成果と将来の展望が述べられました。低温プラズマ科学の叡知を社会に還元することで、現代社会が直面する諸問題の解決に寄与し、教育研究拠点として発展を遂げることが期待されます。



**ドライブプロセス国際シンポジウム 40 回記念特別プログラム**

日時	11/13(火) 13:00～
対象	一般
講師	小池 淳義 (サンディスク, ウェスタン・デジタル)、 リチャード・ファン・デ・サンデン(DIFFER/アイトホーフ ン工科大学), 若林整 (東京工業大学), 原田香奈子 (科学技術振興機構/東京大学), 森川高行 (名古屋大学)
会場	名古屋大学 豊田講堂
主催	名古屋大学工学研究科附属プラズマナノ工学研究センター



ドライブプロセスシンポジウムは1979年に1回目が開催され、大規模集積回路、太陽電池、メモリー製造などに低温プラズマ技術をはじめとするドライブプロセス技術への科学研究を議論する場として続いています。さらに最近では、医療、農業、水産業分野への応用研究へと発展しています。今回、半導体製造や医療・ロボット、モビリティ・シェアリングエコノミーについての発展の可能性への期待について議論された。

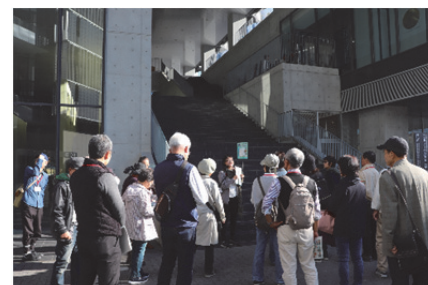


登壇する小池さん

**名古屋市教育委員会 大学連携キャンパス講座  
2018 年度 知的探検！歩いて楽しむ講座  
キャンパスミュージアム(1) ノーベル賞巡り - 名大発ノーベル賞受賞者のストーリー -**

日時	11/14(水) 13:00～14:30
対象	一般
講師	梅村 綾子 (名古屋大学博物館研究員)
会場	名古屋大学東山キャンパス
主催	名古屋大学博物館

名古屋市教育委員会との大学連携キャンパス講座シリーズ第1回として、名大が誇るノーベル賞受賞者について紹介しました。始めに講座約30分の座学があり、その後約60分で東山キャンパスに点在するノーベル賞関連施設を巡りました。



**第5回知的財産経営サロン 自社の宝探し ～社内の知的財産を発掘せよ～**

日時	11/15(木) 17:00～19:00
対象	中小企業の経営者など
講師	日本弁理士会東海支部所属弁理士
会場	日本弁理士会東海支部
主催	愛知県、日本弁理士会東海支部



知的財産を産業競争力の源泉と位置付け、経営戦略に組み込む「知財経営」の推進を図るため、中小企業の経営者等を対象とした「知的財産経営サロン」を日本弁理士会東海支部と共催で開催しました。

**名大博物館探偵 第1回 恐竜タマゴ化石のナゾを探ろう**

日時	11/17(土) 13:00～16:00
対象	小学5年生以上
講師	田中 康平 (名古屋大学博物館研究員)
会場	名古屋大学博物館 実験室
主催	名古屋大学博物館



名古屋大学博物館の田中康平研究員らから、恐竜研究のレクチャーを受け、卵殻化石をスケッチ・計測し、顕微鏡で観察しました。また、クイズラリー形式で博物館内の展示を調査したり、石膏を使った化石の模型作りを体験したりしました。小学生から大人まで、様々な世代にご参加いただきました。

**シロアリをあやつろう**

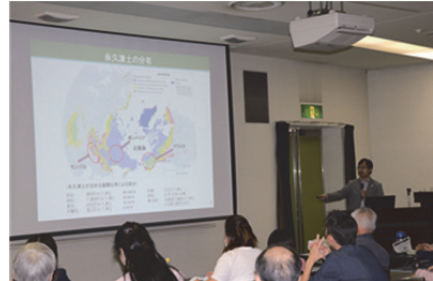
日時	11/17(土) 14:30～15:00
対象	どなたでも
講師	長谷川 道明 (豊橋市自然史博物館 学芸専門員)
会場	豊橋市自然史博物館
主催	豊橋市自然史博物館



油性ボールペンに誘因されるヤマトシロアリの実験を通して、シロアリの「道しるべフェロモン」について学んだ。参加者は、ボールペンのインクに誘導されてしまうシロアリの行動を不思議そうに観察していた。

**名古屋大学出前授業 in 豊橋 2018「永久凍土と気候変動」**

日時	11/18(日) 14:30~16:00
対象	小学3年生~一般
講師	檜山 哲哉 (名古屋大学宇宙地球環境研究所 教授)
会場	豊橋市自然史博物館
主催	豊橋市、豊橋市教育委員会、 名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部



北ユーラシアの永久凍土と気候について、シベリアの凍土や水循環のシステムなどから予測される将来の気候変動と、それに伴う地域社会に与える影響について学んだ。

**あいちサイエンスフェスティバル 2018 クロージングパーティ「アフタートークテーブルズ」**

日時	11/21(水) 20:00~22:00
対象	一般
会場	文化系飲食店「ボクモ」
主催	KagaQ



フェスティバル4年目から始まったクロージングパーティも今年で4回目。解禁直後のポージョレ・ヌーヴォーで乾杯し、今年のサイエンスイベントや、来年のフェスの話題で参加者が笑顔で、楽しく語りました。

**第34回 国際生物学賞 記念シンポジウム 初期生命の進化**

日時	11/21(水) 9:30~17:20 11/22(木) 13:00~17:40
対象	11/21(水) 研究者・学生向け(英語)、 11/22(木) 一般向け(日英同時通訳)
会場	名古屋大学 野依記念学術交流館
主催	日本学術振興会/名古屋大学
後援	日本古生物学会



名古屋大学で第34回国際生物学賞記念シンポジウムが開催されました。生命の初期進化をテーマとして内外の研究者9名による講演と、受賞者であるアンドリュー・ノール教授による受賞講演が行われました。



**名古屋大学出前授業 in 豊橋 2018「過冷却液体の不思議」**

日時	11/23(金・祝) 13:30~15:00
対象	小学3年生~一般
講師	川崎 猛史(名古屋大学大学院理学研究科助教)
会場	豊橋市視聴覚教育センター
主催	豊橋市、豊橋市教育委員会、 名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

氷点下でも液体の過冷却水。なぜ凍らないのか、衝撃で一瞬にして氷になる原理を簡単な実験を通して楽しみながら紹介して頂いた。ガラスやホッカイロにも応用されていることを知り参加者は驚きの様子だった。



**あいちマーブルタウン 2018**

日時	11/24(土) 10:00~15:00
対象	小学校1年生~6年生
会場	愛知こどもの国 あさひが丘 旧プール跡地
主催	愛知こどもの国地域協働事業実行委員会

小学生を対象にした、こども達が疑似社会を体験する、こども達の街が2日間限定で開かれた。



**名古屋大学出前授業 in 豊橋 2018「『右利き・左利き』の決まり方」**

日時	11/25(日) 14:30~16:00
対象	小学3年生~一般
講師	小田 洋一 (名古屋大学理学部 名誉教授/国際機構 特任教授)
会場	豊橋市自然史博物館
主催	豊橋市、豊橋市教育委員会、 名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

「右利き・左利き」の決まり方を、タンガニイカ湖の鱗食魚を用いたの幼魚の観察や神経回路の研究から「利き」の獲得過程を学んだ。



**昼間の星を見る会**

日時	11/25(日) 10:30~14:30
対象	入館者対象
会場	名古屋市科学館
主催	名古屋市科学館

望遠鏡を使うと昼間に星が見られます。理工館屋上天文台の80cm 望遠鏡を使って青空の中の星を見学してもらいました。入館者対象です。



**5-5-3. 会期が4日間以上のイベント**

**2018年特別展 南極大陸～氷の下の宝箱～**

日時	7/14(土)~11/4(日) 9:00~17:00
対象	一般
会場	蒲郡市生命の海科学館
主催	蒲郡市生命の海科学館

蒲郡市生命の海科学館 2018年特別展。南極での最新の研究成果の紹介や貴重な鉱石や化石標本を展示。地質学的には殆ど知られていない南極の姿を来場者は学ぶことができました。



**伊勢湾台風展**

日時	9/4(火)~11/25(日) 9:30~16:30
対象	一般
会場	名古屋市港防災センター（企画展コーナー）
主催	名古屋市港防災センター

来館者の関心度が高い展示である。伊勢湾台風経験者も多く、住んでいた地域の写真を探したり、体験談を話して下さる方も多かった。伊勢湾台風を研究や学習発表のテーマにして調べている学生もおり熱心に展示を見ていた。



**チャレンジワークショップ 塩の結晶**

日時	9/8~11/18の土,日,祝
対象	小学生以上
会場	サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)
主催	サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)

身近な塩の結晶の観察や、岩塩から結晶を取り出して標本を作るワークショップ。長期開催のイベントでしたが、最後まで大変盛況でした。



**第 21 回企画展 幕末維新を生きた旅の巨人 松浦武四郎**

日時	9/15(土)～11/11(日)
対象	一般
会場	三重県総合博物館
主催	三重県総合博物館

「北海道の名付け親」として知られる松阪市出身の偉人・松浦武四郎について、膨大な調査記録や幕末志士との書簡、自身による蒐集コレクションなどを展示し、武四郎の人生の軌跡について紹介しました。



**トヨタコレクション企画展「100年前のオーディオ～蓄音機が変えた音楽の楽しみ～」**

日時	9/22(土)～11/4(日)
対象	一般
会場	トヨタ産業技術記念館
主催	トヨタ産業技術記念館

手軽に音楽を楽しめる道具のルーツである蓄音機の歴史と進化を理解していただくことができました。また蓄音機によるクラシック、ジャズコンサートにより、アナログサウンドの魅力をお伝えすることができました。



**世界キツネザルフェスティバル 2018 in JMC**

日時	10/1(月)～10/31(水)
対象	イベントごとに異なります
会場	日本モンキーセンター附属動物園 園内各所
主催	日本モンキーセンター

今年で3回目となる『世界キツネザルフェスティバル』を1ヶ月間開催した。キツネザルを知り、好きになってもらうため、10種のイベントを実施した。参加者からは楽しかった、キツネザルのことを好きになったという意見も多く聞こえた。



**プラネタリウム 10月一般投影「渦巻く銀河」**

日時	10/2(火)～10/31(水)
対象	どなたでも
会場	名古屋市科学館 プラネタリウム
主催	名古屋市科学館

宇宙には渦を巻いている銀河がたくさんあります。私たちの銀河系もその一つです。あの渦はぐるぐると巻きついてしまわないのでしょうか？銀河の渦巻き秘密にせまりました。



**プラネタリウム 11 月一般投影「宇宙の音・星の音」**

日時	11/1(木)~11/30(金)
対象	どなたでも
会場	名古屋市科学館 プラネタリウム
主催	名古屋市科学館

星々の並びや星の瞬きを音に変えてみたら、どんな音楽が聞こえてくるのでしょうか？星々の配置や宇宙のしゅみを音に変えて楽しんでみました。



5-5-4. プレイバント・ポストイベント

**ダンゴムシのふしぎ**

日時	9/15(土) 14:30~15:00
対象	どなたでも
講師	西 浩孝(豊橋市自然史博物館 学芸員)
会場	豊橋市自然史博物館
主催	豊橋市自然史博物館

ダンゴムシの種類や体のつくり、ワラジムシとの違いを、モニターに映しながら解説した。また、左右交互に曲がる習性「交替性転向反応」を利用し、迷路を脱出する実験を行った。ダンゴムシの面白い習性を、参加者は食い入るように観察していた。



**RIDE MIX FESTA**

日時	9/16(日)・17(月・祝) 10:00~16:00
対象	どなたでも
会場	愛知こどもの国 ゆうひが丘
主催	愛知こどもの国

パトカー、消防車、自衛隊車輛からスポーツカーまで、いろいろな乗り物が集まり、来園者を楽しませました。こどもなりきりブースでは、ミニ制服を着て車両と一緒に写真を撮るなど大人気でした。その他、作って楽しむブースや体験ブースなどを展開しました。



**第3回知的財産経営サロン**

日時	9/20(木) 17:00~19:00
対象	中小企業の経営者など
講師	日本弁理士会東海支部所属弁理士
会場	日本弁理士会東海支部
主催	愛知県、日本弁理士会東海支部



知的財産を産業競争力の源泉と位置付け、経営戦略に組み込む「知財経営」の推進を図るため、中小企業の経営者等を対象とした「知的財産経営サロン」を日本弁理士会東海支部と共催で開催しました。

**ママのための食育講座～ママカUP！「朝食」「弁当」「離乳食」～  
「離乳食をはじめましょう～ゴックンからもぐもぐ期の栄養について～」**

日時	11/28(水) 10:30~12:00
対象	どなたでも（子連れOK）
講師	廣瀬 弘美(名古屋文理大学短期大学部助教)
会場	イオンタウン名西 2階 まちコミホール
主催	名古屋文理大学短期大学部

母乳栄養の長所や母乳に含まれるラクトフェリンの良さ、母乳と粉ミルクの違いなどを紹介し、離乳の開始から完了まで成長発育の段階別に何をどのように与えたらよいかについて使用食材・食事内容等について解説しました。



**ジオツアー②「渥美半島の成り立ちを追う」**

日時	12/2 (日) 9:00~16:00
対象	小学4年生～一般
講師	吉川博章(豊橋市自然史博物館 主任学芸員)
会場	豊橋市、田原市 (のんほいパーク駐車場集合・解散・)
主催	豊橋市自然史博物館

渥美半島の太平洋岸に見られる地層と基盤岩を巡り、渥美半島の成り立ちと堆積環境の変遷を見学した。



**名古屋大学出前授業 in 豊橋 2018「航空機を用いた台風の観測」**

日時	12/2 (日) 13:30~15:00
対象	小学3年生~一般
講師	坪木 和久(名古屋大学宇宙地球環境研究所教授)
会場	豊橋市視聴覚教育センター
主催	豊橋市、豊橋市教育委員会、 名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部



2017年の台風21号に飛行機で近づき、台風の目の中の撮影や気圧風速を初めて直接観測した様子についてご講演頂きました。台風発生のメカニズムから、研究によって進路予測が高まるなど先端研究に触れる機会となった。

**名古屋大学出前授業 in 豊橋 2018「ヘビの胴体はなぜ長い？」**

日時	12/9(日) 14:30~16:00
対象	小学3年生~一般
講師	鈴木 孝幸(名古屋大学大学院生命農学研究科准教授)
会場	豊橋市自然史博物館
主催	豊橋市、豊橋市教育委員会、 名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部



最新の発生生物学を用いた研究成果から脊椎動物の後ろ足の位置の多様性が存在するメカニズムを学んだ。

## 6. 謝辞

あいちサイエンスフェスティバル 8 年目も無事終わることが出来ました。

あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークの各機関の日々の取り組みに敬意を表すとともに、フェスティバルにご協力いただきましたことに、深く感謝を申し上げます。

今年はネットワーク機関の協力の下、例年 1 日だけ開催している「集まれ！未来の科学者たち」を 2 日開催させていただきました。サイエンストークも今年度は博物館や科学館で昼間に開催する連携サイエンストークを実施し、大勢の参加者にフェスティバルの活動を知っていただく機会になりました。

これからも、新しい取り組みを試みながらネットワーク機関と共に、協力や参加いただいている地域の方々や企業と共に科学とものづくりを楽しむ文化を育んでいきたいと思えます。

今後とも、皆様のご協力・ご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部  
あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局一同

### あいちサイエンスフェスティバル 2018 実施報告書

発行年月： 2019 年 2 月

発行・編集： 名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 国際産学連携・人材育成グループ  
リサーチ・アドミニストレーター  
戸次 真一郎

#### お問い合わせ先：

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 NIC302

名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 国際産学連携・情報発信グループ  
あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局

e-mail [asf@aip.nagoya-u.ac.jp](mailto:asf@aip.nagoya-u.ac.jp)

URL <https://aichi-science.jp> (あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク HP)

<http://www.aip.nagoya-u.ac.jp> (名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 HP)

TEL 052-747-6527 FAX 052-788-6002

## あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク参加機関



(2019年1月現在)